

ロータリークラブ2019アンケート (会員版 ロータリー歴:11~20年)

株式会社ロードフロンティア

代表取締役社長

成熟社会専門家

並木将央

(ビジョン策定委員会 編集)



調査内容

全国のロータリークラブに対してアンケート調査を行いました。
本報告は会員(会員歴別)に対する質問項目の **11～20年対象**の集計です。

① 調査の目的

全国のロータリアンのロータリーに対する意識を把握するため

② 調査対象

全国のロータリークラブ(2,252クラブ:2019年10月末現在)の会員歴が
偏らない4名の会員(0～3年、4～10年、11～20年、21年～)

③ 調査方法

インターネットによるWEBアンケート

④ 調査期間

2019年10月～2019年11月

⑤ 有効回答数:3,646人

0～3年:854人、4～10年:1,138人

11～20年:859人、21年～:791人、不明:4人

1.あなたは、下記のクラブの活動について満足していますか？

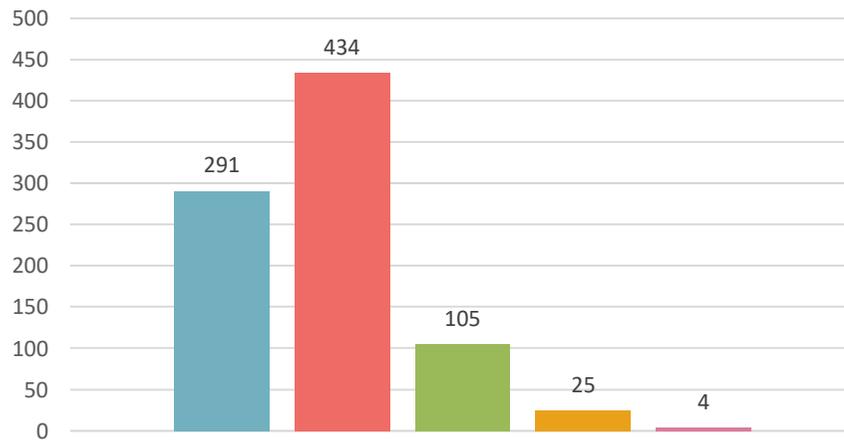
不満を感じているのは8%程度ですが、すべての項目において「どちらかといえば満足」が票を集めており、満足度が高いといえます。「新会員勧誘」「ロータリー研修」「広報活動」「会費の額」は「どちらでもない」が3割を超えているので注意が必要です

回答選択肢	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	回答者数
例会	291 33.88%	434 48.08%	105 12.22%	25 2.91%	4 0.47%	859
親睦活動	333 38.77%	413 48.08%	89 10.36%	23 2.68%	1 0.12%	859
新会員勧誘	124 14.44%	316 36.79%	303 35.27%	101 11.76%	15 1.75%	859
委員会活動	172 20.02%	395 45.98%	216 25.15%	67 7.80%	9 1.05%	859
ロータリー研修	120 13.97%	339 39.46%	302 35.16%	82 9.55%	16 1.86%	859
奉仕活動	191 22.24%	454 52.85%	167 19.44%	40 4.66%	7 0.81%	859
広報活動	116 13.50%	312 36.32%	319 37.14%	105 12.22%	7 0.81%	859
財団・米山への寄付	184 21.42%	375 43.66%	242 28.17%	54 6.29%	4 0.47%	859
会費の額	167 19.44%	344 40.05%	280 32.60%	59 6.87%	9 1.05%	859
会員同士の交流	300 34.92%	421 49.01%	116 13.50%	18 2.10%	4 0.47%	859
合計	1998 23.26%	3803 44.27%	2139 24.90%	574 6.68%	76 0.88%	8590

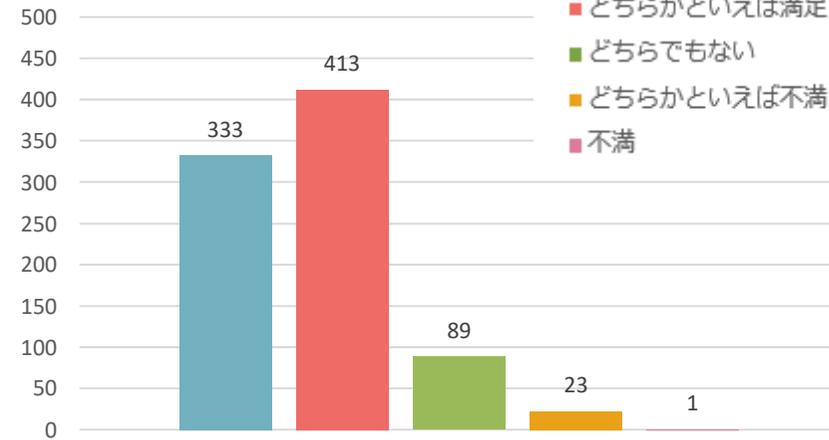
1.あなたは、下記のクラブの活動について満足していますか？

「新会員勧誘」は全体と異なり、「どちらでもない」よりも「どちらかといえば満足」が最多であり、11～20年の会員には、満足度が高いといえます

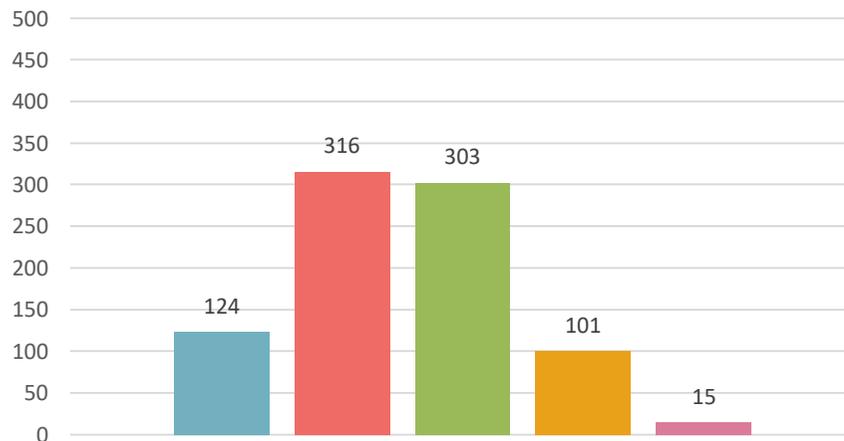
例会



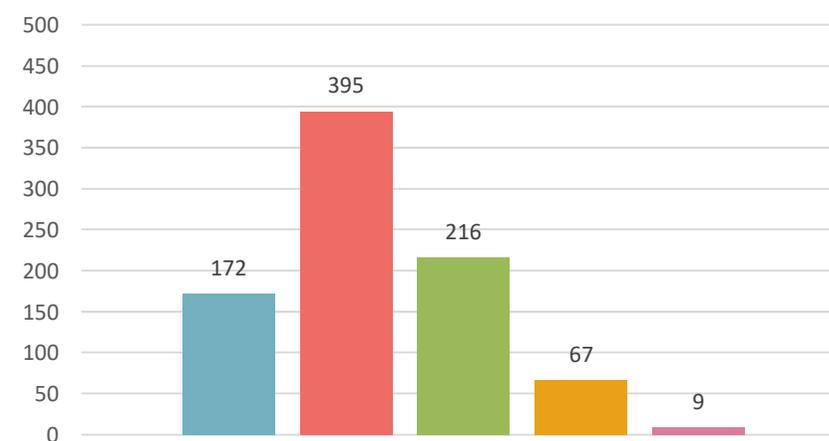
親睦活動



新会員勧誘



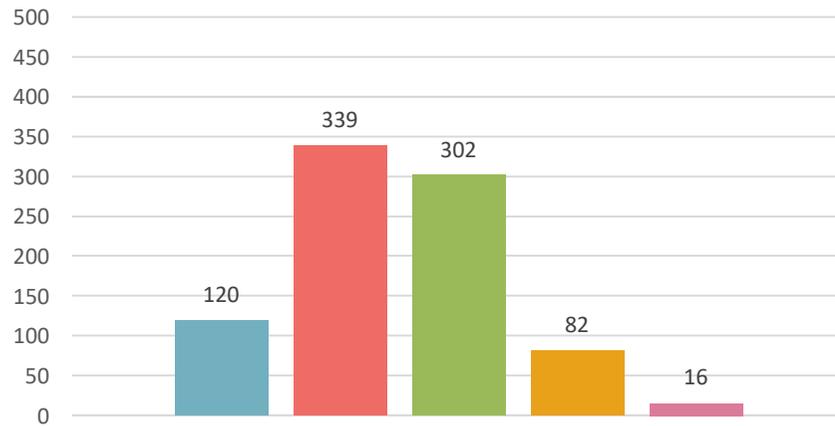
委員会活動



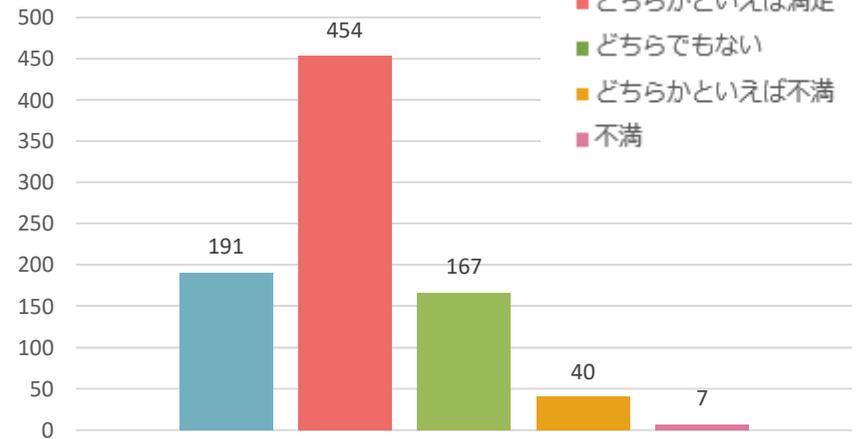
1.あなたは、下記のクラブの活動について満足していますか？

全体と比べると、「広報活動」の「満足」が「どちらでもない」の約1/3であり、少ないです。「どちらかといえば不満」と「満足」が大差ないため、11～20年の会員は2極化が進んでいるといえます

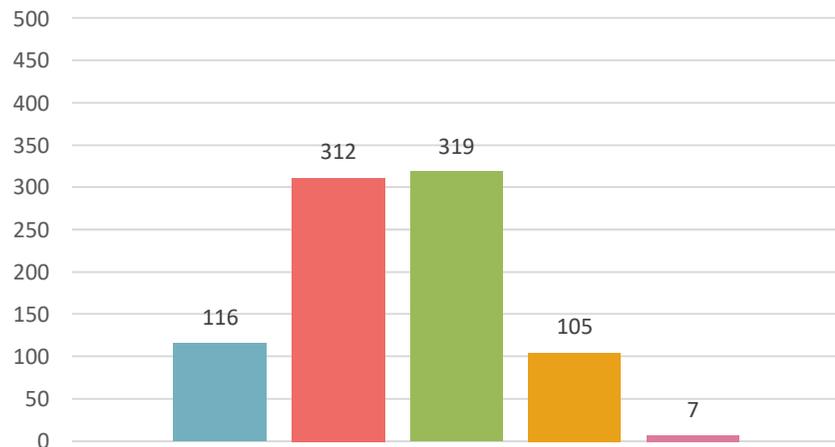
ロータリー研修



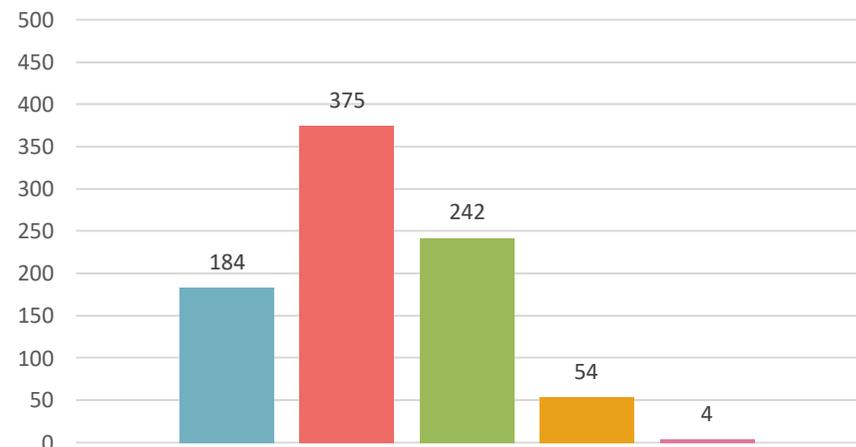
奉仕活動



広報活動

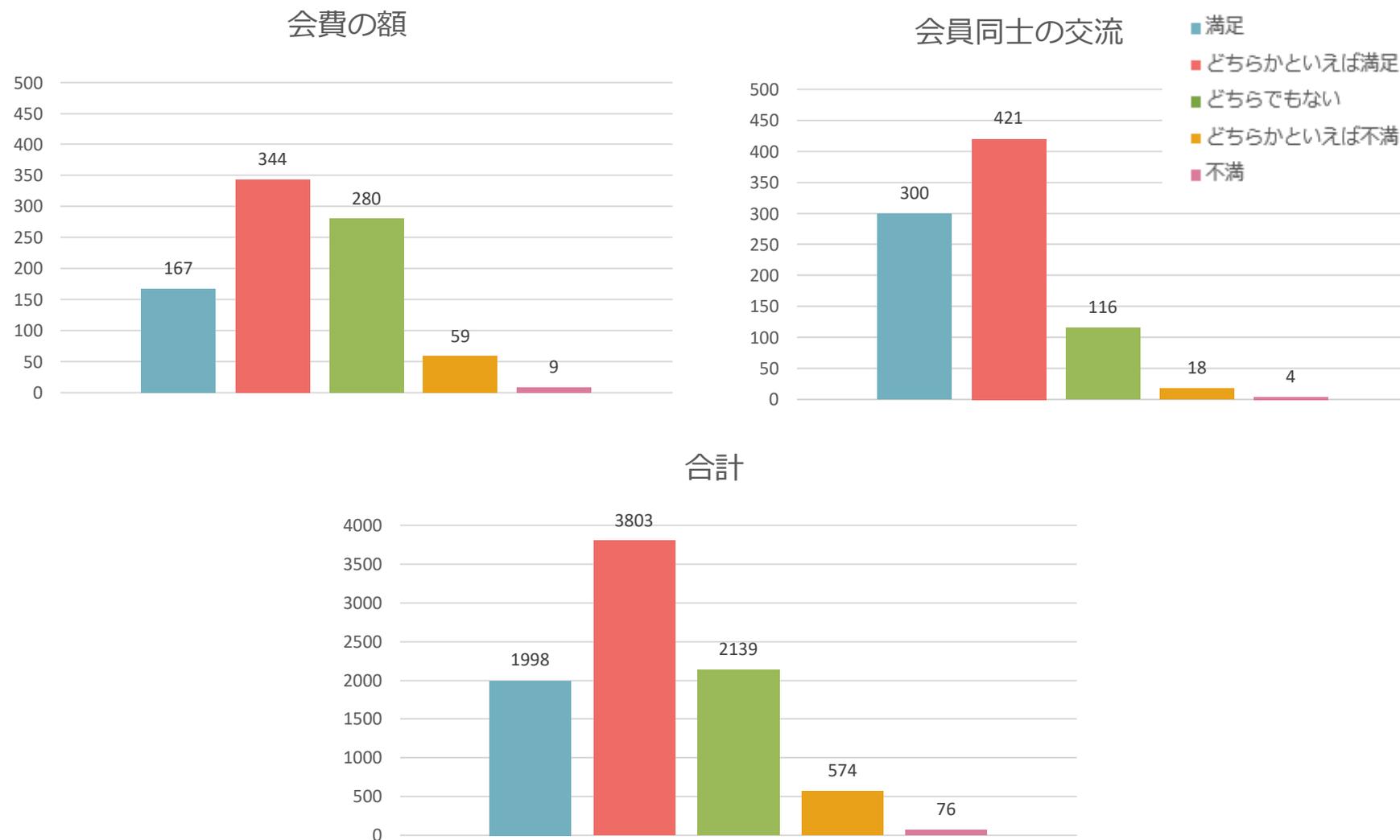


財団・米山への寄付



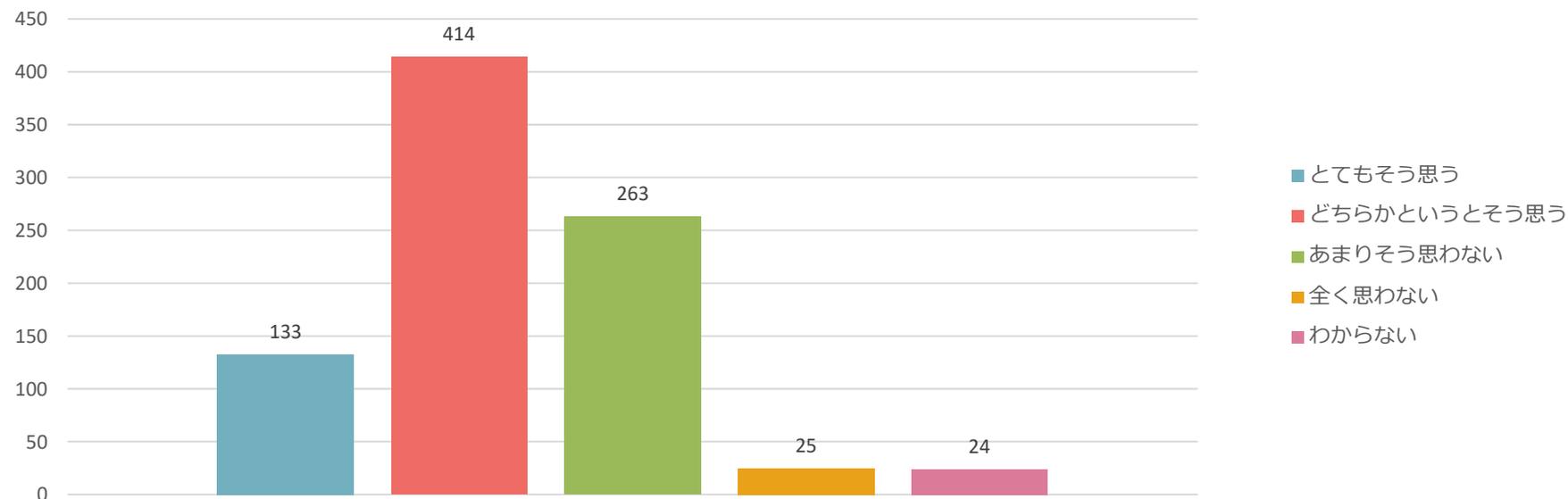
1.あなたは、下記のクラブの活動について満足していますか？

全体と比べると、「会員同士の交流」の「どちらかといえば不満」は「どちらでもない」の1/5以下であり、11～20年は満足度が高いといえます



2.あなたは、より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思いますか？

「とてもそう思う」は15%程度ですが、「どちらかというと思う」も足すと6割以上の会員が変化を求めているといえます



回答選択肢	回答数	回答%
とてもそう思う	133	15.48%
どちらかというと思う	414	48.20%
あまりそう思わない	263	30.62%
全く思わない	25	2.91%
わからない	24	2.79%

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー1

入会歴が長い会員が奉仕活動に積極的ではなく、ロータリーの変革についての理解も少ないこと。
会員数が毎年減少する現状があり、その原因となる部分を変えていく必要があると思うから
ロータリークラブ全体として会員の年齢が高くなっており、健康上の理由に退会する方が数年後には増えると思いますが、その減少会員数分を上回る会員を獲得できるほど魅力的な組織ではなくなっていると思います。
クラブには多種多様な人材がおり、クラブを完全な組織として、すべての人が満足するような形態にすることは極めて難しい。組織ガバナンスの面では、いわゆる寛容と思いやりのロータリー精神が、現状に妥協して、会員同士で問題点について突っ込んだ議論ができず、現状を変えていこうと言う雰囲気醸成が難しい。
創立して10周年を経て変革期にあり、創立会員、新入会員の意識の違いを認識しながら、過去より、現在よりも充実した活動のできる体制を築き、充実した、また、楽しいクラブとしていくため
クラブの現状に満足している。が、より多くの人にロータリーに入会してもらうためになにか方法があるかもしれない。その可能性を探りたい。
その時代時代でロータリークラブも時代に合わせた変化をしていかなければならないという意味であります。
会員が減少していたり、高齢化などで、奉仕活動参加人数がそれに伴って減少しているなど、活発でないように感じるから。
一人一人の例会または、事業への参加意識を高めていく必要があると思います。また、より一層例会、事業の内容も考えていかないといけないと思います。
会員の品位を保ちながら、新人拡充の方法を検討する必要があると思う
積極的に行動をするべきだ
会員減少に歯止めをかけたい
22名の会員数なので増員が望まれる
自クラブに限らず、ロータリー活動のあり方、必要性など・・・何故、ロータリーの会員になりたい人がなかなかいないのか？減少しているのか？を根本的に考える必要な時期に来ているのでは？
会員増強がままならない
夜間例会の導入など、多忙な若年会員が参加しやすい機会を作るべきだと言いつけているが、まだ実施に至っていない。
新会員を増やすためにも、魅力あるクラブに進化すべきである
現状でも満足しているが、より良い高梁ロータリークラブになって欲しい。また地域の核となる団体であると皆さんに思ってもらえるようにアピールして行きたい。
会員数の増加と若返りが必要だと考えます。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー2

原子力発電所事故での被災クラブであり、ロータリー活動がリセット状態から徐々に活動を多様化させたくも、個々の環境と思いが整っていない為思うようにいかない状況、既存の形態にとらわれず新しい視点での取り組みを考えなければならないのでは？

会員数30名ぐらいなので、何をしても人的・金銭的に無理がある

ロータリアンとしての奉仕実践が形式的で、取り組んでいる実感が薄い。

やはり新しい考え方や発想を大事にしたいと考えています。

会員同士の交流や理解を深めることの重要性は会員それぞれがよくわかっていることだとは思いますが、なかなか図れていないのが現実です。RC理解を深めるとともに会員相互の理解を深めることがクラブの維持発展につながるのでは。

伝統を重んじながらも、時代と共に変えていくべきところは変えるべきだと思うので。

もう少しメンバーが増えたら良いのでは。

地域社会から必要とされるクラブには未だいたっていないと思うから。

時代にあわせて変えていくべきだと思う

クラブ会員の減少と高齢化

ここ数年、クラブが活発でない

活動・奉仕などに使う費用や補助金が費用に対しての効果があるとは思えない。

ロータリークラブとして地域の人々にどの様にすればロータリーの存在を理解して頂けるかかんがえなければならないと思う。ロータリーは経営者が多いクラブですからもっと、有効なお金の使い方が有ると思います。会員の人数が多いのが良いとも思いません。

現在の活動にも概ね満足だが、もう少し奉仕活動を行えればと思う

急にではなく、時代と共に少しずつ

新会員によるクラブの若返り

自分もできてはいないが、親睦活動をベースに会員の親睦を深め、形式や慣例に拘らず、昨今の災害支援など積極的な奉仕活動を行うべきかと思う。

新会員の資格、活動の在り方が時代にそぐわないのでは

変えるというよりも会員数が多かった時のような、より活気のあるクラブに戻すといった意味である。その為にも良質な会員の増強が必要である。

会長、幹事候補者のなり手がなかなか決まらない

積極的な奉仕活動が少なく、クラブ主体の奉仕活動を模索中である。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思ふ理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー3

<p>会員間のロータリーに対する考えかたがの差が非常に大きい(なれ合い 事なかれ主義が多い) 役職も順送りで熱心さの落差が大きい。例会の卓話で会員卓話が多く会員数も少なく、いつも同じような卓話が多く例会の魅力が半減幅広い方々のお話おききたい プログラム委員長のなりてが少ない</p>
<p>変える事は、大変労力がかかるが、マンネリ化すると、会員が増えないため</p>
<p>会員数を増やし、更にクラブの活性化が必要と感じる。</p>
<p>ロータリークラブは親睦と奉仕が両輪であり、会員がその認識に立ち活動できる組織が大切である。</p>
<p>国内での社会奉仕活動はできているが、海外についてはできていない。両論でやりたいと思う。</p>
<p>委員会活動、同好会活動をもう少し活発にしたらよいと思う。</p>
<p>クラブ会員数の減少、働き世代の会員のロータリーに関わる時間を作る難しさもあるので、例会数、親睦活動、奉仕活動等を再考し、会員の時間的負担、金銭的負担を減らす、また、入会のハードルも下がるので、会員維持増加に繋がってほしい。</p>
<p>会員数の減少(当クラブはもはや限界状態)</p>
<p>変えたらよくなると思う</p>
<p>会員増強と会費値下げが必要</p>
<p>現状に満足してはいけないという意味で。</p>
<p>従来の活動内容が時代にそぐわない状況が生まれているから</p>
<p>若返り、ロータリーの理解を深める</p>
<p>時代に合わせた改革が必要です。卒業のないロータリーはどうしても昔のこと、古い方の意見がとおりやすいので多くの人の意見が聞ける体制を構築しなければ、つまらない組織になってしまうと思います。</p>
<p>またロータリーを楽しもうって、何を楽しむのか？</p>
<p>地域奉仕を積極的にしていきたい</p>
<p>例会に魅力が少ない</p>
<p>頼りにしていた諸先輩方が、世代交代の時期ととらえており、自分自身も交代の担い手として、諸先輩が残された良いものを伝えるとともに、時代に即したあり方を考える必要性を感じています</p>
<p>現在は、少数精鋭で積極的に活動はできている。ただ、会員数が17名の小規模クラブのため、会としてはよくまとまっているが、国際奉仕などの活動が出来ない点。</p>
<p>このまま旧態依然だと消滅するから</p>
<p>地区事業に力を入れていない。</p>
<p>委員会の編成、例会の内容、予算編成など見直す時期に来ていると思います。</p>
<p>会長・幹事になった年度は、活躍されておりますが、年度が過ぎると引き続きクラブの為に動く方が少ないかと思ひます。</p>

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー4

目的を確認できていないので(明確にできていない)
クラブ会員の奉仕活動への参加頻度(積極性)にばらつきがある。ベテラン会員ほどその傾向が強いように感じられる。
会員数を増やす。女性会員の入会促進。
年度方針は単年度で終了しますが、方針の継続を考えないと中途半端で終わる活動が多くなると思います。
当クラブは奉仕活動が弱く、もう少し奉仕活動をしていったら良いと思う
例会場、や食事は改善すべき
会員増強、親睦活動、職業奉仕の理解と実践を活発に行う事でロータリアンとしての意識の高まり、満足感が得られると思います。
例会回数及び例会時間帯をもっと柔軟性のある形にすれば、会員拡大もクラブ活動もしやすくなると感じる。
私が入会した時は、まず例会に出席すること、ロータリーにはNOはない、はいとイエスしかない、そして会員は皆平等であると教わりました。そして例会に100%していると何とか時間を作り、例会に出席することが習慣になりました。最近会員増強のためだと思いますが、例会は月2回でいいメーキャップは年度内でいいと言われていました。社会環境が変化しているなか仕方ないのかと思います。
国内外の環境は常に変化していますし、RIの規定審議会の決議により変更されている内容も多々あります。そういった変化に対応するよう、基本理念はそのままに、柔軟な個別対応や変更は必要だと考えます。
会員基盤強化のため
会員増強して活気あるクラブにしていきたいと思えます。
環境が変化しているから、クラブの現状もその変化に対応する必要があると思う。
人間関係が難しい
RIの現状と日本での対応、自クラブでの対応に差があると存じます。
不易流行の流行の部分(社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕)は、変化が必要
ロータリークラブ、ロータリアンとして、時代に即応した活動の可能性の余地が多いため。
定例的に行う奉仕活動が少ないように思う。
マンネリ化して活気がない。
時代とともに考え方も変わっていくと思うから
女性会員の入会
マンネリ化になりつつあるので
会員数が少ないわけではないが、出席率の低下が課題
会員増強をもっと全会員が取り組むべき。活動がマンネリしているところもあるので新しい活動も行っていくべき。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー5

更なる会員増強が不可欠。
委員会活動、奉仕活動をもっと活発にするべき
会員の年齢が高くなっているから
今以上に新会員及び若い世代の会員がクラブ内で活躍できる場を設ける。
少子高齢化で人口が減っていくなか、クラブを維持することに厳しいものがあるため。
例会主席者が少ない(60%台)こと
近年役員就任を拒む若年会員が増えておりRCへの帰属意識が薄れている気がする。喜び、楽しみも負担(苦勞)も共に分かち合えるようなクラブになればと思う。
若い会員を増やし活躍の場を広げる
週に1回、一時間の例会には必ず出席するという意欲を持ってほしい
若い世代の方に入会促進をする必要があると思われる。
(1)高齢のベテランロータリアンと若手のロータリアンの親睦交流が少ない。
(2)JCの流れでのロータリアン活動で、ロータリーの根本教育がなされていない。
(3)同志としてでの、同じ志が希薄。ロータリーの不勉強
(4)若手に全てを任せっきりにしているベテランロータリアンの意識低下。
会員相互のまとまり、帰属意識がやや希薄。
会員数の内、女性会員の占める割合は全国的に見ても高い方だと思うし、女性会員がいることで華やいだ雰囲気になるが、その一方で、男性会員と女性会員の感覚の違いや気遣いもあるためクラブ全体をまとめきれていないような気がする。
会員増強して会員数を増やさないと、多人数が必要な奉仕活動が制限されるので、増強が必要だと考えます。
全てのロータリー活動のマンネリ化
会員の高齢化。
職業人の集いに戻れ
もう少し出席率が上がると活発な活動ができるのではないかと思います。
ロータリーの活動が忙しすぎる。
不愉快な事が多いので
地方では人口減少など、様々な問題が今後推測される中で、ロータリアンの高齢化が進み、若手世代の空洞化が心配される。
地方のロータリークラブは魅力ある組織として地域での社会貢献を高め、入会したいと思われる様な組織にならないと、未来はないと思われる。
若手の会員の例会出席率が低い。長老に遠慮しがち。参加に真面目な会員ばかりに仕事がまわってくる

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－6

時代の変化とともに現状にあったクラブの活動を行っていくべきと思う。
例会での各会員の人生観、価値観についての話を聞く事により自己啓発をしたいと思っているが多くの人が例会での卓話をしたがる
会員の減少と出席率の低下
遠距離の懇親をどうするのか考える。
うまく説明できない
各委員会での研修があればよい
会員増強
若い世代も沢山きていると思うので、時代にあうような会にしていかななくてはならないと思います。
新しい会員が増えていますが、まだロータリーのシステムを理解されていない会員がいるため、研修等がより充実した方がよいと思われるため。
新会員勧誘の方法と実施に不満を感じる(当クラブ内)
温故知新の概念で時代に即した改革
若い世代が入会できる体制作り
例会と毎年恒例行事ではなく地域貢献や奉仕活動、人事育成などを毎年かたちを変え行うべきだと思うが、クラブ内の調和を考えなくてはいけないと思う。日本のRCは全体的に社交クラブの要素が強いので.....
会員の出席率が低い。
出席率が悪い
出席率にばらつきがあるため、呼びかけの強化等対策が必要ではあるから
今のままでも十分いいとは思いますが、もっと若い人に入会していただいて、新しいことにチャレンジしていけば当クラブの展望も広がるのではないかと思います。
インターネットツールの活用等を取組み時代や環境の変化にしっかり対応することが必要。
元気なクラブにするためには、会員増強が大切であるがなかなか会員増強が難しい状況である。
会員の高齢化が著しく、早急に若い世代の会員増強を図る必要がある。
また、現在は対象としていない女性も会員として迎えることを考慮する時期だと思っている。
会員が少ないため、地区やグループへの出席が限られる人に偏ってる。
そのためには、会員増強が必須であることは十分に承知はしていますが、その部分がなかなか思うようにできてない。
自分のクラブ以外の活動参加が少ない(セミナー、研修、IM)
新しい会員の考えも尊重し、時代に応じて少しずつ変化すべき

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー7

若い人を入会させないと未来はないと思います。
ウイサーブが先行しており、アイサーブの奉仕を今一度思い返し職業奉仕の理念に基づいたクラブ運営を望む。
会員のやる気の問題。会長終えたら、各行事に参加しない等
組織は変化しなければ存続しない。
丁寧さや、会員満足に配慮した運営努力が必要と思うから
ロータリー歴の少ない人へのサポートをもっと充実させた方が良いと思う。
5年10年先を考えたとき会員の全体的な高齢化という問題をクリアするため、若い新会員の増強については取り組まなくてはならないと思う
現在のクラブや会員のロータリー活動に積極的とは思えない。ロータリーの知識を知らない会長経験者がいる。会長経験した後ロータリーの活動に積極的に参加しない。
現状維持しているだけでは、会員が減少し、クラブの存続が危うくなると思うから。
若い会員が活動しやすい組織にして、新会員を増やしたい。
各委員会活動が会員各位には見えてこないし、関心が薄い気がします。会長方針をもう一度、腹に落とし各委員長がリーダーシップをもって活性化すべきです。例会ごとに委員長を指名し活動報告なりを報告していただくとよいと思います。
会員数が減少してきて、増強に力をいれていくと、会員のレベルがさがっていくような感じをうける。
いちど、クラブの現状をみなおす機会をもつべきだと思う
例会の回数が減り、士気が下がる。また、懇親会も減り 会員同士の親睦が図れない。
例会日が金曜となっているため、
奉仕活動が不十分だから。
公共イメージの向上や継続的な奉仕活動をして行く上で、今の組織体制では機能していないから
奉仕活動の積極的な取り組みを考えてほしい
会員により、活動にたいする関わりの度合いが差がかなりある
会員増強
金銭面を確保するため会員数を増やすべき
例会場の検討・会員増強
クラブの活性化のために
会長を数回やられる方がいる。会長は一生で1度でよろしいのかと考えている。
人も入れ替わっていきます。時代も変わっていく中で変わらないことがおかしいと思う。
会員相互の繋がりを深め、出来れば会員増強を希望します。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思ふ理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－8

出席率の向上
活性がたりないように思うから
不変とすべき以外のところは、時代の変化に対応すべきという自身を持つ価値観があるから
会員がいろいろ意見を言ってもっと話し合いができればと思う
米山記念奨学会の間違った考え方は正すべきで、日本はアジアに多大な貢献をしたのであって、植民地支配し、迷惑をかけた史実が無い。
新会員のフォロー
委員会活動が十分できていない。奉仕活動も会長、委員長によって波がある。
活動がマンネリ化しており過去の踏襲が多い
「参加したくて、積極的に参加している」と「義務的に参加している」この2つの間にあたる
会員の高齢化により社会の動きについていけない部分がある。若手会員の勧誘、社会の変化に呼応したクラブにしていきたい。一方、中堅会員として先輩方の満足も満たしたい。
会員相互に例会に出席しやすい工夫が必要
会員増強があまり進まない
クラブごとに「変えてはならないこと」と「変えなければならないこと」があると思われます。会員全員に周知して、理解を促し、クラブ全体で少しずつ環境を整えればと思っております。
会員増強
数年前から改革が進み、今まだその過程にあるから。
出席率の向上
会員の増強が必要
改革は常に必要と思う
ロータリー歴の長いメンバーと若いメンバーとの関係改善が必要と考えています。
人数を増やす
当クラブは親睦活動は比較的積極的であるが、奉仕活動において前例踏襲がちである。
改善の余地あり
時代の変化にあわせた組織、事業に変えていかなければならないと思うから
未来志向で考えていくと、不変的なもの・良き伝統は変えたくないが、ロータリー自体も、クラブも変わっていかねばならないと思われるので。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー9

他クラブに比べて、奉仕活動が少ない。
現状のクラブシステムや規定では解決できない問題や、将来問題になるであろうと思われる事案に対応できないだろうと思う
クラブ内で長年の通例のままでのシステムや約束事・決まりごとに部分的ではあるが無理な箇所が出つつあるので「今」に沿ったものに変更事も必要です。
当会は、インナーホイールクラブを併設し、奉仕活動を展開していることから、女性会員が、当会に参加することは現実的に難しい環境である。ロータリー理念の共有はするが設立の趣旨は、異なっている。RIが推奨する女性参加の推進しようとする、ロータリーの女性会との位置づけが感じられ、問題が出てきます。今後の両輪の活動を考えるとき、どのように住み分けを考えるか会として議論して指針を示す必要がある。
義務的な例会、義務的な奉仕活動にうんざり。私は親睦は奉仕活動の中に生まれるもので、宴会などでは決して生まれないと思います。それに、私は禁煙者、下戸であるので飲み屋等での会合の度に退会が心をよぎります。保守的な考えの先輩方の意識を変える事は無理と思い、今は新クラブ立ち上げを考えております。
クラブ活動の内容を十分に理解してなく親睦にばかり傾倒する向きがある。
会員増強
社会情勢の変化
クラブ内で、本質的な話し合いや結論づけがなされないことがあるように感じます。又は、世代間における意識の差も多少なり感じます。
マンネリ化している為。
若い年代の方が入会していただけないため。
マンネリ
年々 会員の構成なども変化するので、常にその変化に対応していく構えが必要である。
会員数減少による奉仕活動の縮小制限。委員会掛け持ちの負担増など。
会員全員が平等に活動していないので。やる人はやるというように偏っている。
世代間の意識が違うので、融和に努力すべきである。もっと奉仕活動に力を入れるべきである。
地域の他の奉仕団体とのパートナーシップを推進すべきである。
新たに40代の会員が入会しているので先輩会員に昔の楽しかったロータリー活動や大変だった事を教えてもらい新会員の新しい奉仕・親睦活動の助言をしてもらい先輩会員にも積極的に参加してもらいたい

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－10

従前の会員構成は時間的余裕のある経営者が多数であったが、近年は若年層の勧誘を奨励されている。若年層は本業が多忙な人が多く、会員増強の障壁となっている。例会回数やメイクアップなどの規定が緩和される流れになっていることに対し特に古参の会員からの反発が大きいと感じている。しかしこのままでは会員数は減少の一途をたどることは明白である。色々な面で今後変革をしていく必要があると考えている。

もう少し例会の内容をフレキシブルにと思う。また3ヶ月程度先の予定を早く決定して参加者の率を上げる。

他クラブとの交流をより以上に積極的にした方が良いように感じる。

長期戦略がなく、例年踏襲型の奉仕活動になってしまっている。

1、奉仕活動をもっと海外に向けたものに取り組む。

2、クラブとして国際会議等にもっと参加するように取り組む。国際組織のいいところをもっと利用するようになれば良いと思う。地域密着事業が多いので。

現在の会員数が30名を切り、ご高齢のメンバーも多いことから、会員増強を何としてでも強化し、活気に溢れたクラブにするためにも会員数を増やすことが急務と感じているから。

週1例会が週2になれば嬉しい

10年後、20年後も存続し続けるためには、常にクラブ活動が時代に即したものであるかどうか、検証しそして変革していく必要性を感じます。

既得概念を変えて良いことは残し、悪いことは新しく変える。

会員の高齢化、新規会員勧誘の難しさ、クラブライフをもっと楽しめる環境を再構築して、対外的なアピールを強化していきたい

新会員を！ 高齢化のため。

活動に時間が取られすぎ

会員の高齢化に伴う実働部隊の減少や会員減少などが問題化しつつある

会員増強は大切なころではあるけれども、新会員と現会員との年代の差などから、相互間の繋がりや親睦が希薄になっているように感じるので、それを解決できる活動や研修をしていく必要があるのではないかと思います。

組織は改革がなくては発展しないため。

会員数が少なく、高齢会員も多い為に会員増強が不可欠。5年後には大量に会員減になりそう。また活動が若い一部の会員に集中してしまう。会費が隣接クラブより高いので会員を増やし会費を下げて若い会員を勧誘し易い環境を整える必要がある。

歴史と伝統を重んじてクラブ運営をしているところ



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－11

本来のロータリークラブの目的を達成するため
これ迄のクラブは高度成長期に発展したものであり、少子高齢化の現在においては、クラブの組織の形も会員としている私たちも、現状を考慮して、発展する形を模索する必要があるから。
ロータリーの変化に合わせて、クラブの現状を変えることは大切なこと。
現状に合わない部分が多い
会員増強のため
国際ロータリーが変化しているけど、気持ちが追いつかない。
魅力あるクラブにして入会者を増やしたい
固定観念を打破し、時代に合わせたクラブにしたい
クラブメンバーの編成、年齢構成が変化している。また時代と共にロータリーに対する社会からの要望が変わり、メンバーにも意識が変わっている中でクラブの存在価値を取り直すタイミングになってきている。
会員の年齢や入会年数によるギャップを埋めるため。
今もとても良いクラブですが、さらに良くなるよう改善・改革していきたい。
良い意味で更に進化させ、地域で一番の奉仕団体をめざすため
会員が社会に貢献するための継続的学習(手話・点字)ができるような仕組みを作るとよいと思います。
時代も変わって行くし、ロータリー自体も変化が必要と思う。
会員増強は我がクラブは必須であり増えることにより色々なことが可能になる
会員数が少ないので
マンネリ化している
会員の出席率が低い現状を変えていきたい
若手会員と年配会員との関係が希薄かと思われる。自クラブをこれまでにして頂いた会員と新会員のロータリークラブに対する意識の違いがあるように思える。例会出席等に対しても意識が薄い。例会出席の重要性を若手会員に理解させたい。
会員の増強が大きな課題だと考えております。
当クラブは、女性会員も4名在籍しておりますが、女性を含め若い世代 30代・40代の入会者を増やす必要があると思います
会のレベルアップをはかるべきである。
現在よりも近い将来を見据えて、若い人達にも入会出来るように
会員増強

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－12

解決のために、当クラブでは2019年1月より「未来創造委員会」を立ち上げ私が委員長に就任した。2019年1月～12月に「当ロータリークラブの活動理念」を制定し、2020年1月～6月にかけて、活動理念の下でクラブ活動の具体的検討と実施に入る。検討内容としては例会のあり方、会費の削減、役職の任期、事務局のあり方及び業務内容について等である。既に「未来創造委員会」の委員の任期は複数年とした。

会員増強。

増強に難航している。

人数が少ないばかりでなく、ロータリー歴の浅い方が多いのもっと経験のある会員が指導しないといけないと思う。
高齢の方々が健康などを理由に退会されるのを話し合いの場設けてあげるのも大事

若い会員を増やす

会員の世代間（30代～90代）の交流がさらに深まるといいなと考えます。先輩たちからクラブの歴史はもとより役職者としての体験等を気軽に聞くことができる。一方で若者たちからは高齢者にとって疎遠になりがちなメール通信やWEBの活用（MY ROTARY含む）の指導や代行?を受けることができたらと思います。それも各家庭に赴くなどして、日常のご近所づきあいの中で交流ができれば素晴らしいと考えます。

新旧会員のコミュニケーション不足

ロータリーの目的を理解し、4つのテストに照らし合わせたロータリアンとして行動がとれている会員が少ない。

十分な奉仕活動をする為には会員数も予算も必要となってくる。会員数が少ないと1名あたりの会費が高くなるし、負担も増えてくる。もっと会員数も増やし、奉仕の内容も充実していかなくてはならない。

時代の変化に対応していないと思うから。マンネリ化している。

奉仕活動に汗をかくべき

会員の減少

会員の世代間のギャップが出てきたと思う。

委員会の数が多く、それに伴って委員長が任命されているが、実態としてなんの活動もしなく形式だけのような感じがある。また単年度であるが故に将来ビジョンが無いのが弊害と思う。

いつでも変化は必要

活動をする会員が限定されているため

女性会員を入れていくべきではないかと思う。

高齢者が多いので、若い会員が欲しい。

高齢化により会員の減少と新会員との交流が不足がち。親睦での飲み会が多くなっている。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－13

会員増強
今がよろしくないと思うから
より良いクラブとは、会員一人一人が常に社会の現状にアンテナを張り、課題があれば持ち寄り侃々諤々共に考え、クラブででき得るプロジェクトを開発し、成し遂げようとする集団（チーム）と考えます。その点、ただの仲良しクラブ化しているようで、全会員のやりがいにつながるロータリーの奉仕活動の意味や意義の理解、成し遂げた達成感や喜びなどを全会員で享受し実感し合えるような活動が乏しいように思います。
クラブとして、チームとして奉仕プロジェクトを開発し、共に成し遂げようとする連帯意識の芽生える機会をもっと増やし、ロータリー精神を理解し発揮しようとするリーダーシップを持った行動派の会員が育つよう環境・風土を醸成する必要性を感じます。奉仕に対する使命感を持った真のリーダーが育ち、共に達成感を享受し喜び合えるクラブでありたい。
ロータリー歴の長い会員の思いが尊重される傾向が強い。
奉仕プロジェクトが少ない
若返り、
チャーターメンバーが少なくなるに連れて士気が下がっているように思います。ロータリアンとしての自覚や責任を考えるプログラムが有れば実施して行きたい
会員の増強がなかなか出来ていない状況で会員が減少している。将来的に会の運営自体にも支障が出る恐れがあり全会員が現状を理解して当クラブの良いところを積極的にアピールし会員拡大に努める必要性を感じています。
クラブ運営が単調である
会員増強という課題が解決されていない。
60年と言う長い歴史と伝統のあるクラブではあるが、新会員も若年層が増え世代間のギャップが生じてきていると思われる。クラブが作り上げた伝統を重んじながら会員相互の交流が深まる事業または活動を考え実践しなければならないと思う。
会員現象が懸念されるので
今のロータリーはステータスがない。
会員数の減少と新規入会者が少ない事。クラブの活動全般のマンネリ化。
「例会運営の柔軟性」を有効活用すべきである。
何となくマンネリ化しているように感じてしまう
奉仕活動についての目標が無い
社会環境の変化に適合したクラブ作りが大切。皆が受け入れられる変化が必要。
例会の充実が必要
マンネリ化しているので、新鮮なアイデア、行事、その他を取り入れたい

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－14

みんなに公平ではない。
時代と共に変えなければならないものは変えて行くべきと思うからです。
会員が少ない
クラブ運営、特に組織、人事が難しい。50代前半の若い人がクラブの中心的役割を担う時代に入っています。しかし、これ等の人は本業との両立が難しい。仕事があつてのロータリー、ロータリーで得られる物もあるが対価が低いように思う。時代に合った、各々のクラブ事情に合った、団体に活動にしなければならないと思う。
会員の親睦と、奉仕・寄付がそれなりにできるから。
会員数減少に伴い会費の維持。例会数を減らす、バザー寄付等の事業
高齢会員が多いため、まず会員増強を(特に若年層)
変えるとしても何をどう変えるかをクラブのおかれている現状で、それぞれ取り組む課題が違いますので、そのあたりの問題点を明確化しなければならないと思います。当クラブは出席率の向上と、高齢、けがや病気などで出席ができない会員に対する会費の見直しをしたほうが良いか岐路にあります。
会員構成が変化する中で、今までの活動の見直し、大切に残して継続して行くものを考える必要があると思います。
現状に合った活動をしていない。本来のロータリーに近づきたい。
現状が不満だから
新会員の勧誘については、増強委員のみでなく、会員全員で取り組むべき
委員会構成
出席率を良くする
高齢化と会員離れが進み、本来RCで行う事業・奉仕活動が出来ない。更に活動出来たとしても限られた人が複数回に渡り事業・奉仕活動を行うため負担が大きい。何もしない会員はいつも何もしないで済んでしまう。ロータリーの「四つのテスト」は矛盾しているものがあると感じる。
マンネリ打破。変化は必要。
会員数の減少
時代を見ながらの長期的計画を考える必要性がある。
会費の額が高い
会員数の減少により通常の活動ができない。
マンネリ化している
まだまだ各々(奉仕活動等)が他人任せ状況だと思います。自分一人くらい参加しなくても?という考えの人たちが多くいるのでは?そこら辺りを変えていくと益々よくなっていくと思います。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－15

会員が少ないので、増強が必要
活動する人が限られている
休会が多く、夜の飲み会が多い
年齢や考え方の違いがある。改革や刷新していこうという人と、歴代の方々が行ってきた事を変更出来ないという保守的な方々の考え方の違いがある様に思えます。すぐには出来ないが少しずつ古い考え方から新しい考えに変更していく事は大切だと思う。
例会の回数など(本人の負担にならないような回数)
格式。形式にこだわり過ぎる。細かな部分で変えていくところがある。メイクアップの重要性があるか、例会60%で出席、女性会員の推進はどちらでも良いのでは?こだわる必要があるかなど。
クラブの高齢化が進んでいるため若手会員の増強が必要と思う。
1会員1業種から、3.4業種となり仕事の協力会社が最近が多すぎる。
会員一人一人が積極的に活動して欲しい。ごく1部の人達だけが活動している感じがします。
クラブ一丸となって奉仕活動を進めて行きたいと考えます。
伝統の継続とマンネリ化の打破。活気あるクラブへ
会員数が減少しているから、でしょうか?
出席して得るものが多い魅力的な例会になっていないから。
まだまだ活性化の必要がある
新会員の勧誘に対して一部の会員は、熱心に行っているが、ほとんどの会員は、無関心または、協力的でない。もう少しクラブの将来を考えてもらいたい。
会員減少により将来はクラブの維持が難しくなると思う
大きく変えていくべきとは思わないが少しずつ時代時代に合わせて変化は必要だと思うから
理事、委員等々の世代交代が必要で、次世代の人達が中心のクラブ運営が早急に必要です。
世代間の考え方にギャップがあるので、整理が必要
戦略計画が策定されていない。
会員拡大、あるいは同じ市内のクラブと統合して100名ぐらいのクラブになればよいと思います。より多くの会員と交流できることや、予算が増えるのでより大きな事業ができると考えます。
新会員が入会後のサポートを徹底して行う。
会員数の減少、各会員のロータリアンとしてのモチベーション等を勘案した場合、現状のままではクラブ自体が成り立たなくなると思う。会員数に見合った委員会活動を早急に検討する必要があると思います。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－16

不易流行。慣例だけでなく新しいチャレンジも必要
会員のロータリークラブへの関心度合いが違うため、例会や事業に参加する意識に温度差がある
仕事が忙しく、日中の例会参加は不可能である
継続するため
時代と共に変わっていくべきだと思う
各委員会があまり活動しておらず、例年、会長・幹事に依存している。
対外的な参加行事が多すぎ、内部の充実が図れない。
当クラブは平均年齢が70歳を超えている。そのためか柔軟な発想ができなくなっている。古い慣習にとらわれているように思う。
時代変化に対応するため
会員の親睦や奉仕活動の温度差をなるべくなくしていきたいので。
現状に満足しては、より良い発展がないと思うから
現在は会員数が少ないので、もっと増員すると良いと思うが中々思うように入会希望者が見つからず、歯がゆい思いがある
会員増強とプログラムの充実
現状を鑑みて
従来からの踏襲が多く、新しいプロジェクトなどの実行の動きが少ない。また、会員も漸減の状況にあり、これも魅力に乏しいことになっているような気がする。
クラブの活性化
最近欠席者が多くなったと感じる。それだけ例会に対しての魅力が薄くなったのかなと思う。もっと有意義な例会にするための知恵をみんなで出すべきと考える。
古くからのしきたり拘らず、新しい物、また、新しい事、取り組む。
◆会員の所属する委員会が基本的には年度ごとに変わる事が多いが、前年度からのデータや資料の引き継ぎがマニュアル化（形だけの事業報告書・事業計画書はあるが）されておらず、次年度の担当者はゼロからの取組みになっている委員会もある。過去から現在までの継続した引き継ぎが必要である。
◆年々会員数の減少傾向にある中、また会歴の浅い会員の比率も増える中で、会長、幹事他の役員の仕事に関しても、誰が役を引き受けても容易に遂行できる体制にすべきである。役を引き受けることがそれぞれ自己の会社経営をこなしながらでは負担が大きく、退会にも繋がってしまうように思う。特に会長、幹事職は時間的にも経済的にも負担が大きく、それを良しとする風潮すらある。事務局のあり方も含めて検討すべきである。
若い方が入会しやすい環境にしたい

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－17

<p>会員が減少傾向なので クラブの問題なのかも知れませんが。新会員に関するロータリーの研修がスタンダード化されておらず、会員のロータリーの知識にバラツキがある為、会員個々に意識の違いが生まれている。</p>
<p>会員の減少 何かを変えたい 会員数を増やすこと、出席率を上げること、教育システムがないこと クラブとして会員の出席率も高く、会員の意識は高いほうだと思います。 ただ地区への人員の派遣が少なく、井の中の蛙大海を知らずの傾向があるかもしれません。 別角度では友好姉妹クラブが、ハワイ・台湾・山形〇〇と3クラブあり交流も活発です。 今最大の悩みは、会員の減少に歯止めがかからないことです。26年目にして初めて会長・幹事共に二度目の就任という次第です。今クラブ存亡の危機かと思えます。2度目の幹事として少しでもお役にたてればと思う次第です。</p>
<p>会員数の減少に伴い活動が制約されている。 特にありません。 奉仕活動する会員はいつも同じメンバーであり、寄付行為にしてもしているメンバーもいつも同じ。感じが悪いと思う。 マンネリ化で、ただの仲良し会合になってしまっている。自身の成長の場にはなっていない。 時代と共に、求められる奉仕の内容も変わってしかるべきと思う。 又、例会の有りかた等についても、変えてはいけない事と時代と共に変えていくべき事を整理し、新会員を勧誘しやすい環境を作って行くべきと思う。</p>
<p>ロータリー歴の長い会員と新しい会員間の意識のギャップがあり、そのあたりをうまく調整する必要がある。 会員の高齢化に伴い、ロータリー歴の浅い会員とのギャップを感じる。 先輩ロータリアンからロータリー活動の魅力を伝えることが充分ではないと感じる。 例会行事をはじめ奉仕活動や親睦活動への協調性をもって参加する意識が薄くなっている。 奉仕活動が、各事業を担当する委員会(特に委員長)に任されることで、独創的なアイデアとスピーディーな活動が生まれています。一方で、その活動をクラブ全体でシェアできず、他人任せで無関心になってしまう傾向も若干ある様に感じます。 米山奨学生の受け入れなど、カウンセラー任せから当RC全体でお世話する雰囲気は近年出てきました。各奉仕活動を多くの会員でシェアできると、今より以上に素敵なクラブになると思います。</p>
<p>役員のみ手が居なくなっており、その手立てが必要。 現状に満足してはいけない</p>

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－18

新会員が増え始めている中、まだ古い体質の先輩方がみえて、クラブとして前向きに進めようとしている事にクレームが入ることがある。
この4年間で、会員が60名から85名強に増加したが、運営が従来と同じである。表面化してはいないが運営上の改善点があるように思われる。
個人個人の活動計画・目標があれば、全員がもう少し積極的に例会、奉仕活動に参加できるのではと思います。
会員が減少している中、魅力あるロータリークラブにするには、クラブの現状を変えていくべきだと思う。
活動内容を時代に合わせたプロジェクトを考えていく
入会3年以下の会員の皆さんのロータリーについて理解が浅い為、情報集会を頻繁に行いレベルアップを図っていきたい。
何となくそう感じるところで、クラブ内で共通した認識を皆が共有できているのか気になる
ロータリー活動をもっと広める行動をする。
時代に合ったクラブ活動をするために
会員18名の小クラブなので、大クラブと違う、まずは仲の良い・楽しいクラブをアピールして、現会員を維持して新しい若い会員を育てるのが今は必要だと思う。
会員の高齢化(私自身について)に伴い、以前のようには動けなくなっている。
会員減少、高齢化が進んでいるから
現状にそぐわないと新会員の勧誘ができない
若い世代の新会員が入って来る中で、世代間のロータリー観が大きく違う場合があり、融和とこれからのロータリー観を会員間で共有していく必要がある。
幅広い年代の会員が和気あいあいに話しが出来ています。
クラブ運営に柔軟性が必要である
世代間ギャップが表れつつあるように思う
ロータリアンとしての知識及び意識の向上を、更に高めなければならないと、考えているからです。
当クラブでは現在6つの職業奉仕・社会奉仕事業を開催または共催しておりますが、現在の社会情勢や時代のニーズにそぐわないものもありますので、1, 2見直す時期に来ているのではないかと感じる事業があります。
定例の奉仕や親睦活動だけでなく、会員相互間の信頼が深まる独自の活動を積極的に取り入れるなどの活動が必要。
ロータリーを学ぶ機会を増やし、参加する喜びの機会を増やす。
時代とともに変わって当たり前で、若い世代に共感を持ってもらえるようクラブ作りは必要と思う。
変わっていく事はいいことだと思う。変わり続けていく事が大事と考えている。
若い会員が増えているので、その現状を踏まえて改革する必要な部分はあると思う

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－19

<p>・奉仕活動へは、一部の会員だけでなく、幅広い会員が参加すべきだと思います。</p> <p>・事業主以外のサラリーマンのような会員も、委員会や理事会の活動でイニシャチブを発揮できるようにするべきだと思います。</p> <p>・私の所属するクラブは会員数が約120名の大所帯ですが、同じ地区グループに属する他の4クラブは会員数が10～25名程度と低迷しており、マンパワーや経済的負担の格差等からクラブ間の協同事業に悪影響を及ぼし始めています。そもそも、複数のクラブが存在する同一地域内で、クラブ間の会員規模に極端な偏りが生じたままの状態が続くことが、零細クラブにおける会員の脱退やクラブの統廃合に至ることの一因となっているのではないのでしょうか。日本のロータリークラブの会員数の底上げのためには、特定クラブへの会員集中を緩和する仕組みが不可欠であり、同様に、零細クラブの会員減少を防ぐためには、零細クラブの個々の会員の肉体的及び経済的負担を軽減する方策が肝要と考えます。</p>
ロータリーの理念等ロータリーについて理解（勉強）したうえで、会員相互の親睦を深めるべき。義務的に参加している会員が増えてきている。
現行スタイルを時代に合わせて少しずつ変化していても、良いと感じる
魅力ある例会、楽しい委員会や親睦活動などを充実する
会員を増やす努力を求めたい
会員の高齢化により、奉仕活動の行動力が低下してきていると思われます。若い会員の増強を進めていくべきです。
特に入会歴の浅い会員の中には入会の動機などが不明確であり、クラブ行事の参加も悪く、委員長などの役職も受ける気持ちが多く協調性に問題が多い様に思う。
マンネリ化防止・時代への対応など、現状維持は衰退と感じる。
組織の維持のためには改善が不可欠だと思う
新会員勧誘がしやすい
会員との交流がまだ少ない
会員数が減少傾向にあるため、増強を図る上でも改善・対策が必要不可欠であると考えます。
会員の多様性（服装など）を受け入れ、会員拡大に繋げていければと思います。服装など、こうでなければならないという会員が強硬に主張すれば、新規会員・違和感を持つ会員が退会してしまう危険性があり残念です。
奉仕の理想である 他の人に役立つ奉仕活動を十分に実践継続するためには会員数が少ないので会員増強にもっと力を入れたいため。
会員数を増やしたい
自クラブ例会への出席率が低下傾向にある
会員数減少の為に事業費が減っている

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－20

<p>会員不足の為、奉仕活動を行う費用も人数も足らず、会員からはもっと多くの活動がしたいという声もあるができない状態にあること。例会には満足しているが、やはり会員数が増えればもっと会員同士の交流の場を作れて楽しいのではないかと 思うこと。</p>
<p>時代の移り変わりとともにロータリークラブのありようも変わってくるのでそれに合せて、よりよいクラブ活動とすべく、 変革を検討するのは自然なことです。他方で、ロータリークラブの良いところ、本質的なところ（変わるべきではないとこ ろ）もあります。そういうことで、「どちらかというと思う」と回答しました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・例会を休む人が多い ・新会員の勧誘を一人もできないのはなぜ？ ロータリーが楽しかったら勧誘すべき ・マンネリ化している
<p>社会経済環境の変化、時代背景の変化に伴うべきだから</p>
<p>クラブ運営の柔軟性導入検討委員会で提案された事柄が十分に生かされていないことなど、もろもろと。</p>
<p>会員増強するためにもクラブ事業の見直しを図る等、中長期計画に基づいた行動が喫緊の課題である。</p>
<p>ロータリーも高齢化社会になっていくので、会員増強をして若い世代をいれていかなければならない</p>
<p>会員拡大が年毎に困難になりつつある</p>
<p>親睦と奉仕のバランス</p>
<p>会員が減少しているため、会員増強が必要であると思う。</p>
<p>奉仕活動や青少年育成活動など、新しいものに挑戦すべきだと思う。</p>
<p>活動委員長に選ばれれば委員さんは名前ばかりで活動がなく、おんぶに抱っこ、ひどい人などこの委員会に属しているか も知らない会員もおられる。</p>
<p>クラブの継続は会員増強が最重要課題です。ところが現状に満足している又は関心がない会員があまりにも多すぎます。私 自身も会員増強にベストを尽くしているとは言えないのが現状です。</p>
<p>ロータリーの本質（哲学的なこと）を理解できるような学びの場を積極的に設ける必要があると感じる。経営者の社交クラ ブになっては、クラブに魅力を感じない人も出てくるのではないかと思う。</p>
<p>会員数が少ない</p>
<p>クラブが世代交代の時期に来ており、40歳代の会員が中心となって活動するようになってきている。次を担う会員にロータリア ンとしての責任と役割を自覚してほしいと思う一方、積極的な活動ができるような組織の在り方及び将来的な活動計画を検 討する時期に来ていていると考えます。</p>
<p>奉仕活動を積極的に全員参加で行う必要がある</p>
<p>奉仕活動のマンネリ化を防ぐ為と出席率向上</p>
<p>常に進化。</p>

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－21

旧態依然としたやり方が続いている。良きものは残しながらも時代に合った運営をするべきではないかと思う。
元気がない、楽しくないです
出席率の向上
ロータリークラブとして成り立っていない
会員増強など、会員全員で取り組む必要があると思う。
時代の状況に沿った形での活動
例会の開始時間や、その他いろいろです。
ロータリークラブの魅力がなくなってきたせいで、会員が減少している。青少年奉仕活動をもっと増やしていきたい。
会員間親睦に重点が偏り、財団、米山寄付等委員会活動が希薄に感じられる。
体を動かす奉仕を、もう少し積極的に行ってもいいのではないか何らかの行動を起こす、あるいは行動のための準備に対して、経験豊富な方々のマイナスの意見を拾いやすいため、もう少し寛容であってほしいと思う
出席率が悪すぎるので、一部の人が重責をになってしまう。
時代と共に、少しずつでも変化する必要があると考える。
RIが変わるから
奉仕と云う言葉に傾き過ぎの様に感じます。ロータリークラブは寄付団体ではないと言いつつも寄付のウエートが大きい様に思われる
クラブの発展のため
クラブの会員構成が1年ごとに平均年齢が上がることにあっている。若い会員へのアプローチの仕方を検討したいが、委員会の力が不足している。会員数が少ないことになってしまう。
30～50歳代層の会員増（男女問わず）を図り、地域奉仕プロジェクトを充実させる。
コミュニケーション不足だと思う
社会状況に合わせ、常に進化して、もっと良い方に改革ほしい。
ロータリークラブについての色々な規約,用語、目標等が十二分に理解できない状態です。
それでも、自クラブの常日頃の活動に参加し、曲りなりに理解しようと努めたり、会員相互の親睦を感じたりしながら、活動を続けています。ロータリークラブについてもう少し理解しやすい「言葉・用語」の提供を頂ければ、会員のクラブに対する理解が浸透し、会員一人一人の意識や、活動が変わるのではないかと考えています。
現状クラブ会員数が少数の為、各プログラムの実行はすべて全員で行動している。そのため第一に会員増強を計り、自立した委員会を作る必要がある。
会員の負担を軽く時間は短く奉仕活動は身近なところでほどほどにした方がよい

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思ふ理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー22

新規加入の若いメンバーが増えて、ロータリー活動の基本がおろそかになっているように思うので、経験の浅いメンバーにロータリーの基本を伝えたい。
近年、どの委員会も委員会を一度も開催しなくなっている。大部分の会員が、国際奉仕・社会奉仕活動に関心がないというより、したくないと思っているのが残念である。ロータリー研修ができにくい雰囲気があり、しない。できない。出席はクラブ奉仕と心得ず、自分の都合や催しの時だけ出席してくる会員がいるが、人数が少ないのでみんな我慢しているから新入会員もそのようになるのが悲しい。三役会も開かず、理事会は例会前30分で済みますので、新しく理事になっても何も学ばなく終わり、数人のグループの人のプライベートクラブのようになっている。
退会防止の為の会員交流、奉仕事業団体で有るロータリーを考える時間が必要。日本のロータリー組織と考え方、RIの「SERVICE」の違いを理解が必要。シカゴRC、ファイアデルフィアRCの様に大きなクラブが100人以下に？ クラブ存続の分析も必要な時期に来ているのか？
会員数が少なく現状では活気が無い！！当クラブは女性会員の導入に遅れた。女性会員やJr.を積極的に入れて、会の活性化を図る必要がある。
クラブヴィジョン（行き先、方向性）を立て共有したほうがいい。
ロータリークラブも変革の時がきていると思います。RIのような急激な変革は望みませんが、各クラブの実情に合ったロータリー活動が必要であると思います。ただ、例会の回数を減らすとか、メーキャップの期間を変える事には違和感がありますが、今まで通りでいいとは思ってはいません。今の時代に合わせてロータリー活動を考える必要があると思います。奉仕活動の内容を考え、行動する必要があると思います。近頃は社会奉仕活動に力を入れる方向に向かっているようにも思えますがそれがいいかどうかとも考えていく必要があると思います。
例会等の内容がどうしてもマンネリ化してしまう傾向がある。親睦も研修も刺激あるものを取り入れていくことも必要だと思ふ。
会員数が少ない
夜の例会を増やす
時代と共に多様性のあるクラブであるために。
積極的に活動に参加するメンバーが少ないのが現状で、もう少し啓発して行ければと思います。
慣習にとらわれ過ぎ、魅力に乏しい
活動がマンネリ化しているように思える。
会員それぞれ多忙であるため もう少しチームワークをとる工夫が必要と思ふ。
夜の集まりは どうしても親睦会になってしまうので例会を利用して委員会などが開催できないかと思ふことがある
魅力あるクラブに変革していかなければならない。



2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－23

若いメンバーや女性メンバーを増やすべき
時代にあったロータリークラブにしないと会員も増えていかないと思う。
若い世代の加入による研修の必要性、職業についてのかたより、クラブ内規とも言うべきルールが形骸化してきている、入会の年数が若い人に早く重責を担わせる傾向がいなめないなどたいなど課題が多いので。
ロータリークラブを、最大限活用するための、取り組み方をもっと例会で話したいが、会員間での、ロータリーに対する取り組み方に差があり、ジレンマを感じる
まず、例会出席をする仕組みを考える(活気がない)
時代の変化への対応、新会員の増強に繋がる
新会員を含めた入会3年以内の会員のロータリーに対する意識の低さを感じられる。
交流ができる
時代と共にロータリーも変わってきているので対応を求められる。
もう少し情報を共有するような機会が必要に思う。
若いメンバーや女性メンバーを増やすべき
常に現状で満足すべきで無いし、時代とともにその存在は変えていく必要がある為。また現状で悪しき慣習などが残っていることを変え、不正利得が無いようにしていかなければならない。
当クラブの平均年齢は63歳、若手会員を入会させクラブの活性化を行わないとクラブの未来がないと思う。
会員を増やしたい
会員の減少
親睦は出来ているが、ハード面が薄い
入会者が少なく、会員減少を食い止める方法
活気がない
ロータリークラブに入会して、親睦が楽しいだけでは意味がないと思います。もっとロータリアンとしてロータリーのことを勉強することが足りないと思います。例会や委員会で勉強する機会を作るべきです。
会員減少があるから
若い人が入会しやすいような会費設定が必要
新会員の増強に力を入れる。
例会を欠席する会員のフォローが気になります。
クラブ研修を行っていないので、職業奉仕の理解もなく、何のクラブなのか不明。シニア世代が、若い世代の活動の支障になっている。シニア世代と若い世代の交流に何の努力もしていない。退会防止に、何の方策も無い。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)－24

古い習慣に縛られず、現代に対応して欲しい
常に現状で満足すべきで無いし、時代とともにその存在は変えていく必要がある為。また現状で悪しき慣習などが残っていることを変え、不正利得が無いようにしていかなければならない。
当クラブの平均年齢は63歳、若手会員を入会させクラブの活性化を行わないとクラブの未来がないと思う。
会員を増やしたい
会員の減少
親睦は出来ているが、ハード面が薄い
入会者が少なく、会員減少を食い止める方法
活気がない
ロータリークラブに入会して、親睦が楽しいだけでは意味がないと思います。もっとロータリアンとしてロータリーのことを勉強することが足りないと思います。例会や委員会で勉強する機会を作るべきです。
会員減少があるから
若い人が入会しやすいような会費設定が必要
新入会員の増強に力を入れる。
例会を欠席する会員のフォローが気になります。
クラブ研修を行っていないので、職業奉仕の理解もなく、何のクラブなのか不明。シニア世代が、若い世代の活動の支障になっている。シニア世代と若い世代の交流に何の努力もしていない。退会防止に、何の方策も無い。
古い習慣に縛られず、現代に対応して欲しい
常により良いクラブにすることを推進することは必要と考える。
1.RIの2019新戦略計画への対応
2.RIの2017ビジョン声明の問題意識の共有
3.マイロータリーの登録と個々のクラブ管理システムとの統合などが未済
長期になると、マンネリ化しやすいため
会員数の減少により奉仕活動が十分に行われていない
全会員が、各活動における本来の目的を理解する必要がある
国際化
更に良いクラブにしたい。長期的視点で会員の満足、奉仕活動の充実。
会員の増強が必要
ロータリーについての意見交換が不足している。

2.より良いクラブにするため、クラブの現状を変えてゆくべきだと思う理由

「とてもそう思う」「どちらかというと思う」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー25

残すべき伝統、例会への出席義務は残すべきだが、もう少しクラブ奉仕以外の奉仕活動に前向きな意識を会員に持ってもらうよう変化して行くことを願っている。
長年に渡るクラブの伝統やしきたり等が必ずしも現状にそぐわない面が散見されます。クラブの重鎮的存在に配慮し、改革が進まない側面がある。このことは、クラブにとって悪いことばかりではなく良い影響を与えている側面もあるので一概に判断しがたい事でもある。
女性会員の増強、老壮青世代間の交流が必要
* 例会がもっと楽しくなければならぬし、地域社会にもっとアピール出来る奉仕活動を実践しなければ会員勧誘にも結び付かないと思います。
高齢者が多くなってきている為、会員数の減少が懸念される。今までの事業を継続するためには、若い世代の会員を増やさなければ継続は困難になる。
会員増強にもっと力を注ぎたい
世の範たるべき経営者がロータリアンとして所属している組織であることを広く周知するため、少しでも良いクラブにするべきだから。
月初の会長の日は会長行事、各種表彰など行事が立てこんでおり忙しいので、会長卓話の時間が取れないのが現状。次の例会等へ行事を分散することも検討の余地あり。
出席率の向上
人格、見識を高める取組みをもっと行うべきであると考えている。
会員の減少、例会出席の低下など、クラブ全体が元気がない状態が続いており、クラブの活性化を図る必要がある。
伝統を継承しながら、新しいことへのチャレンジ
各メンバーにロータリークラブの本質は何かを レクチャーの必要性を感じる
現状が全て良いということはありません。弱いところを少しでも改善する姿勢が重要と思う。
会員以外の方からの認知度が低い
出席率が悪く、親睦活動にも積極的な参加が感じられない。
会員同士の交流が少ない。会員家族同士は言うまでもありません。
参加率の向上
会員数を増やし辛い状況の中で、事業については一旦見直す価値があると思います。
会員数の確保と並行しますが、例会の場所の確保が定まっていない(人数よっての会場費負担)ため、何をするにも落ち着かない感じが影響している。
地域社会に対しての認知度がまだまだ不足していると思います。

3.下記のクラブの活動に対するあなた自身の参加の度合いを教えてください。

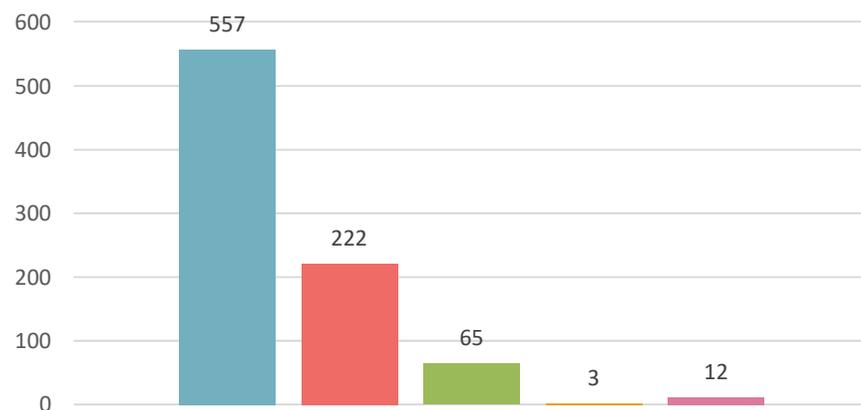
「参加したくて、積極的に参加している」が群を抜いて多いのは「例会」と「親睦活動」です

回答選択肢	参加したくて、積極的に参加している	義務的に参加している	参加したいが、できていない	できれば、参加したくない	考えたことがない	回答者数
例会	557 64.84%	222 25.84%	65 7.57%	3 0.35%	12 1.40%	859
委員会活動	424 49.36%	320 37.25%	97 11.29%	2 0.23%	16 1.86%	859
会員増強	253 29.45%	246 28.64%	328 38.18%	13 1.51%	19 2.21%	859
会員研修	279 32.48%	308 35.86%	218 25.38%	33 3.84%	21 2.44%	859
地域奉仕プロジェクト	373 43.42%	285 33.18%	171 19.91%	10 1.16%	20 2.33%	859
国際奉仕プロジェクト	258 30.03%	238 27.71%	282 32.83%	38 4.42%	43 5.01%	859
クラブの広報活動	247 28.75%	272 31.66%	287 33.41%	18 2.10%	35 4.07%	859
募金活動	281 32.71%	367 42.72%	151 17.58%	33 3.84%	27 3.14%	859
ロータリー財団寄付	286 33.29%	416 48.43%	118 13.74%	21 2.44%	18 2.10%	859
米山奨学金寄付	293 34.11%	396 46.10%	119 13.85%	29 3.38%	22 2.56%	859
親睦活動	551 64.14%	216 25.15%	79 9.20%	2 0.23%	11 1.28%	859
合計	3802 40.24%	3286 34.78%	1915 20.27%	202 2.14%	244 2.58%	9449

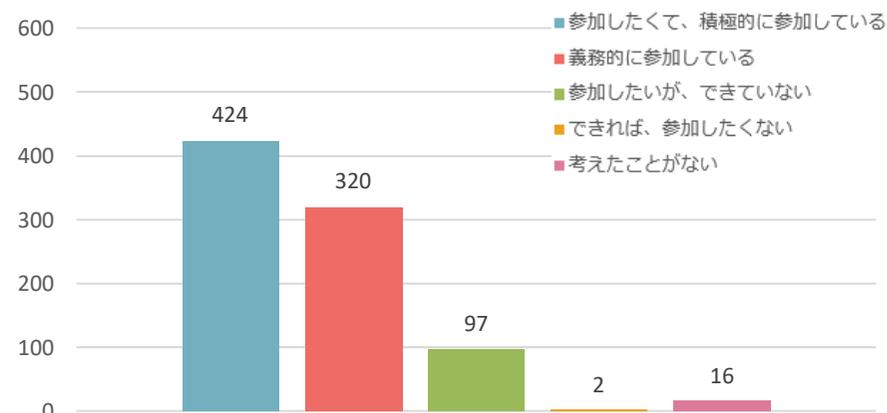
3.下記のクラブの活動に対するあなた自身の参加の度合いを教えてください。

全体とほぼ同じような結果です。「会員研修」は「義務的に参加している」と「できれば参加したくない」を足すと約4割となり、モチベーションが低いようです

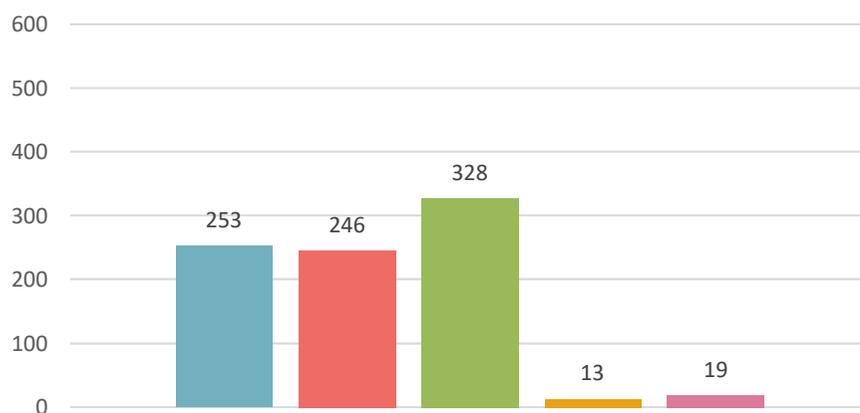
例会



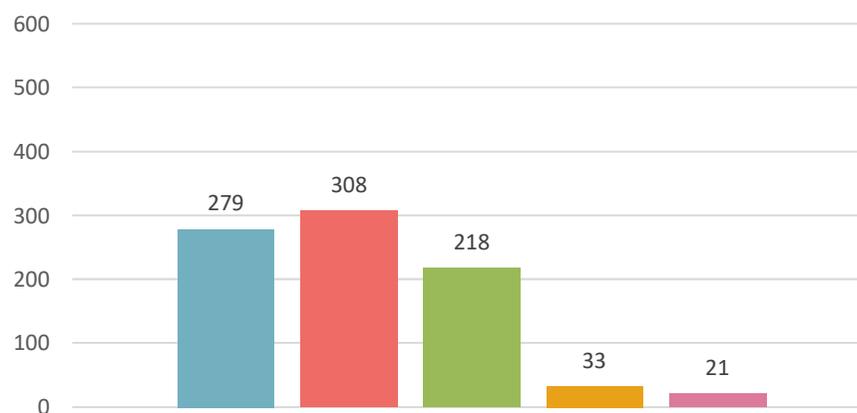
委員会活動



会員増強



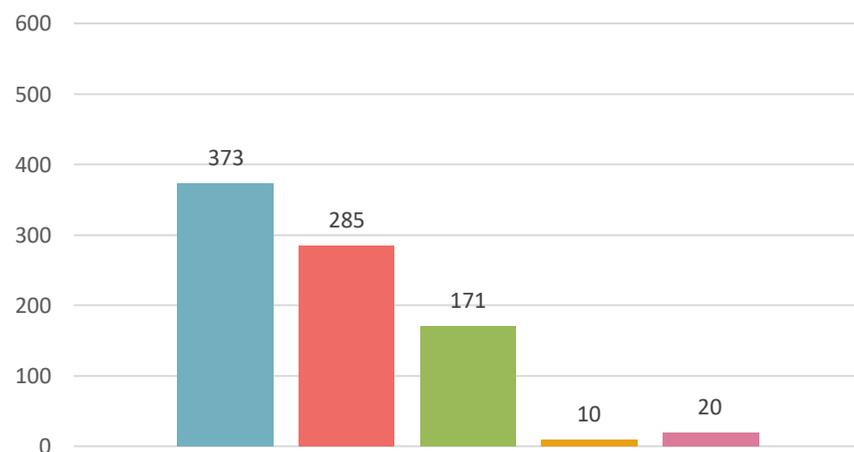
会員研修



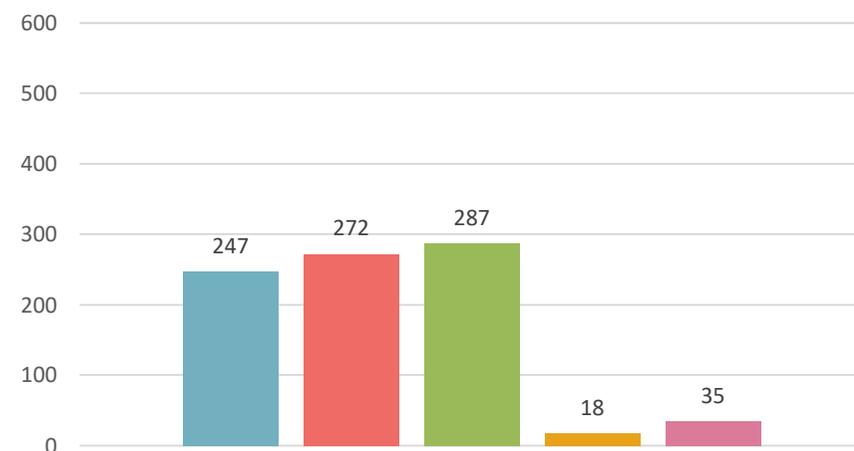
3.下記のクラブの活動に対するあなた自身の参加の度合いを教えてください。

「クラブの広報活動」は「義務的に参加している」が「参加したくて、積極的に参加している」よりも多く、全体と比べるとモチベーションが下がりつつあるといえます

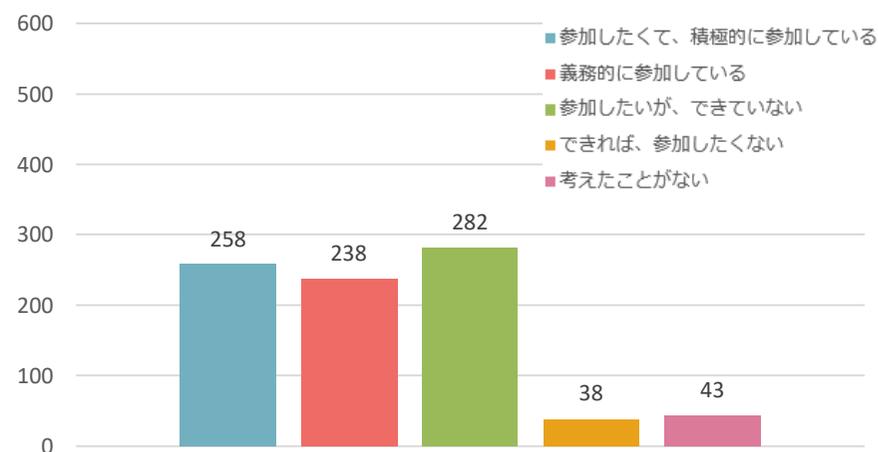
地域奉仕プロジェクト



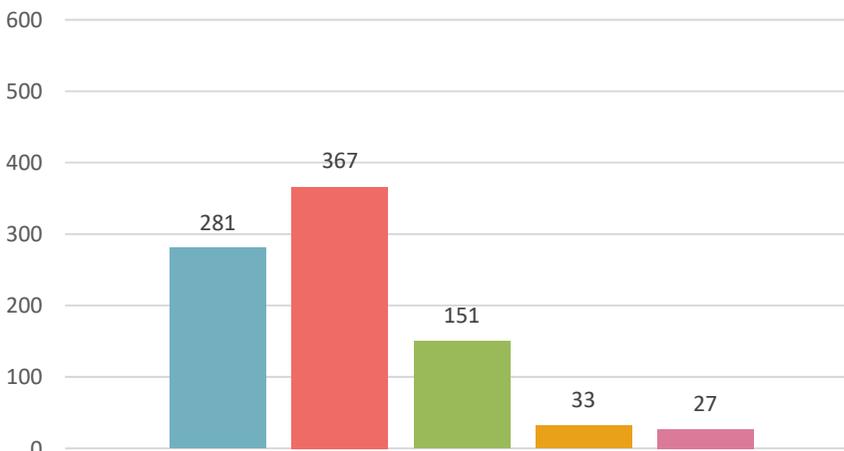
クラブの広報活動



国際奉仕プロジェクト



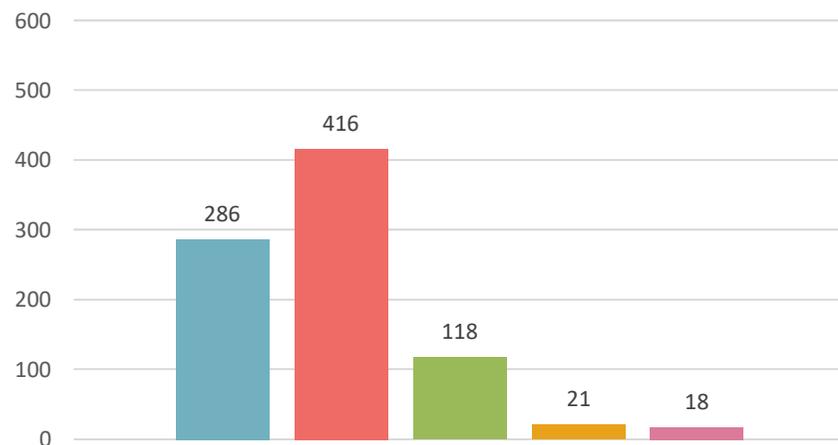
募金活動



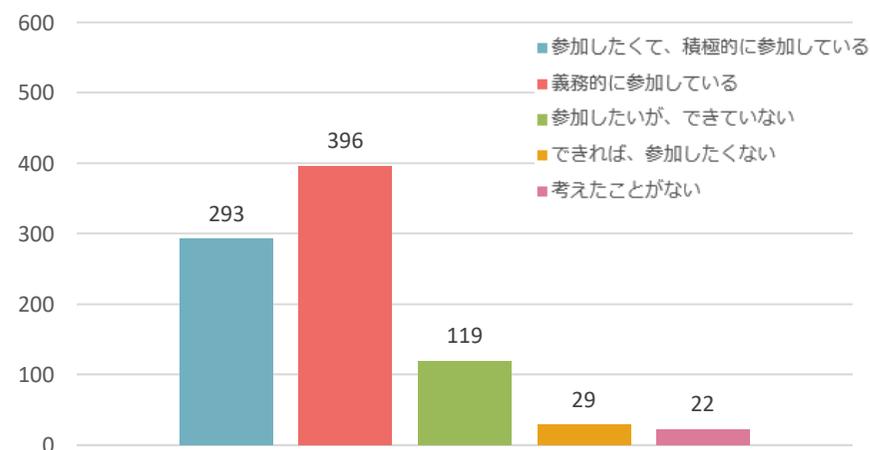
3.下記のクラブの活動に対するあなた自身の参加の度合いを教えてください。

全体同様、「ロータリー財団寄付」「米山奨学金寄付」は「義務的に参加している」が最多です

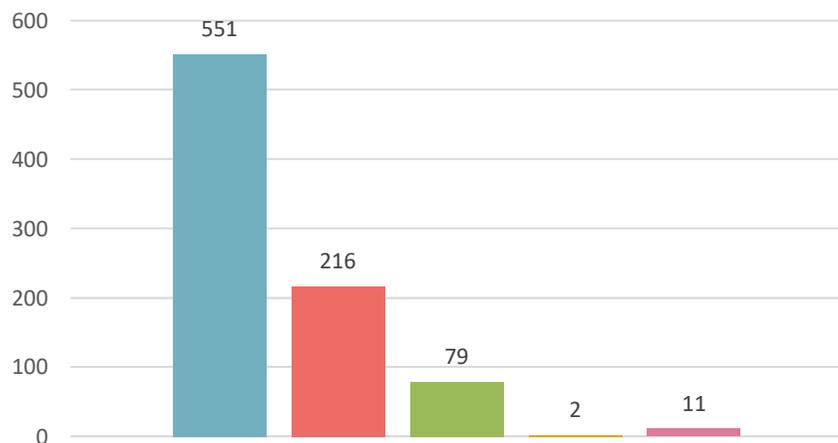
ロータリー財団寄付



米山奨学会寄付

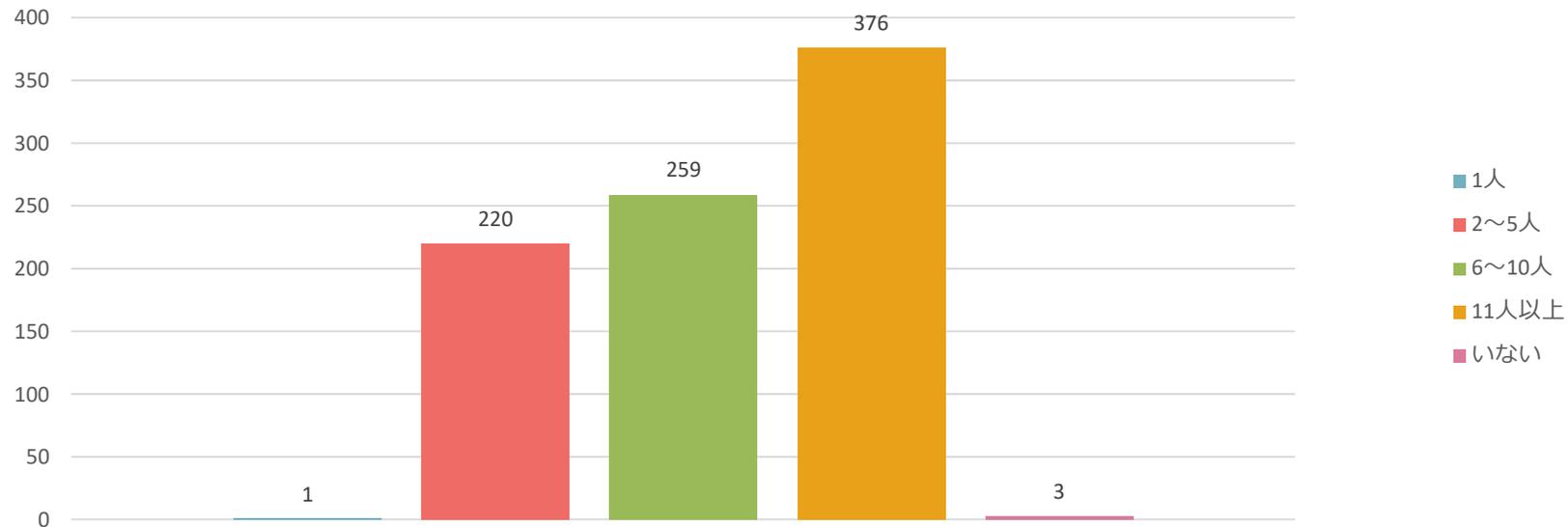


親睦活動



4.あなたは、クラブ内に親しい友人や尊敬する人が何人いますか？

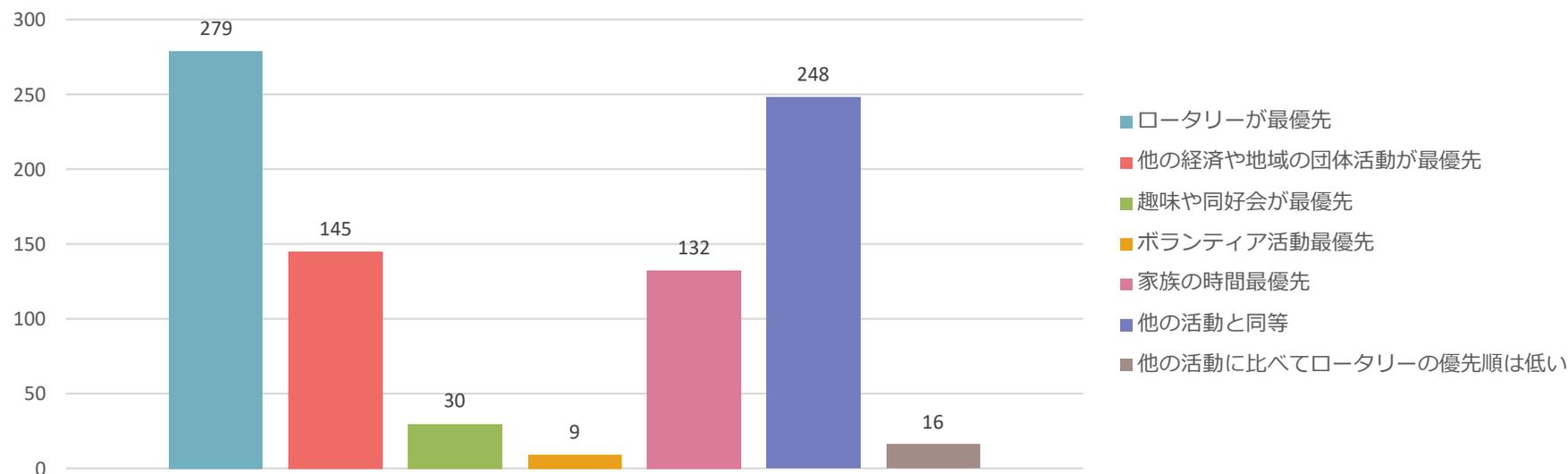
全体と比べると「6～10人」の割合が「2～5人」より多く、4割近くの人が「クラブ内に親しい友人や尊敬する人が11人以上いる」と回答しています。いないと回答した人は1%に満たなく、少ない数値です



回答選択肢	回答数	回答%
1人	1	0.12%
2～5人	220	25.61%
6～10人	259	30.15%
11人以上	376	43.77%
いない	3	0.35%
回答者数	859	

5.あなたの仕事（本業）を別にして、ロータリー活動に参加する優先度を教えてください。

「ロータリーが最優先」が最も多く、約1/3に及び、ロータリー活動に力を入れている会員は多いといえます



回答選択肢	回答数	回答%
ロータリーが最優先	279	32.48%
他の経済や地域の団体活動が最優先	145	16.88%
趣味や同好会が最優先	30	3.49%
ボランティア活動最優先	9	1.05%
家族の時間最優先	132	15.37%
他の活動と同等	248	28.87%
他の活動に比べてロータリーの優先順は低い	16	1.86%
回答者数	859	

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

回答数は3877票に及び、1人あたり4票登録してくれているといえます

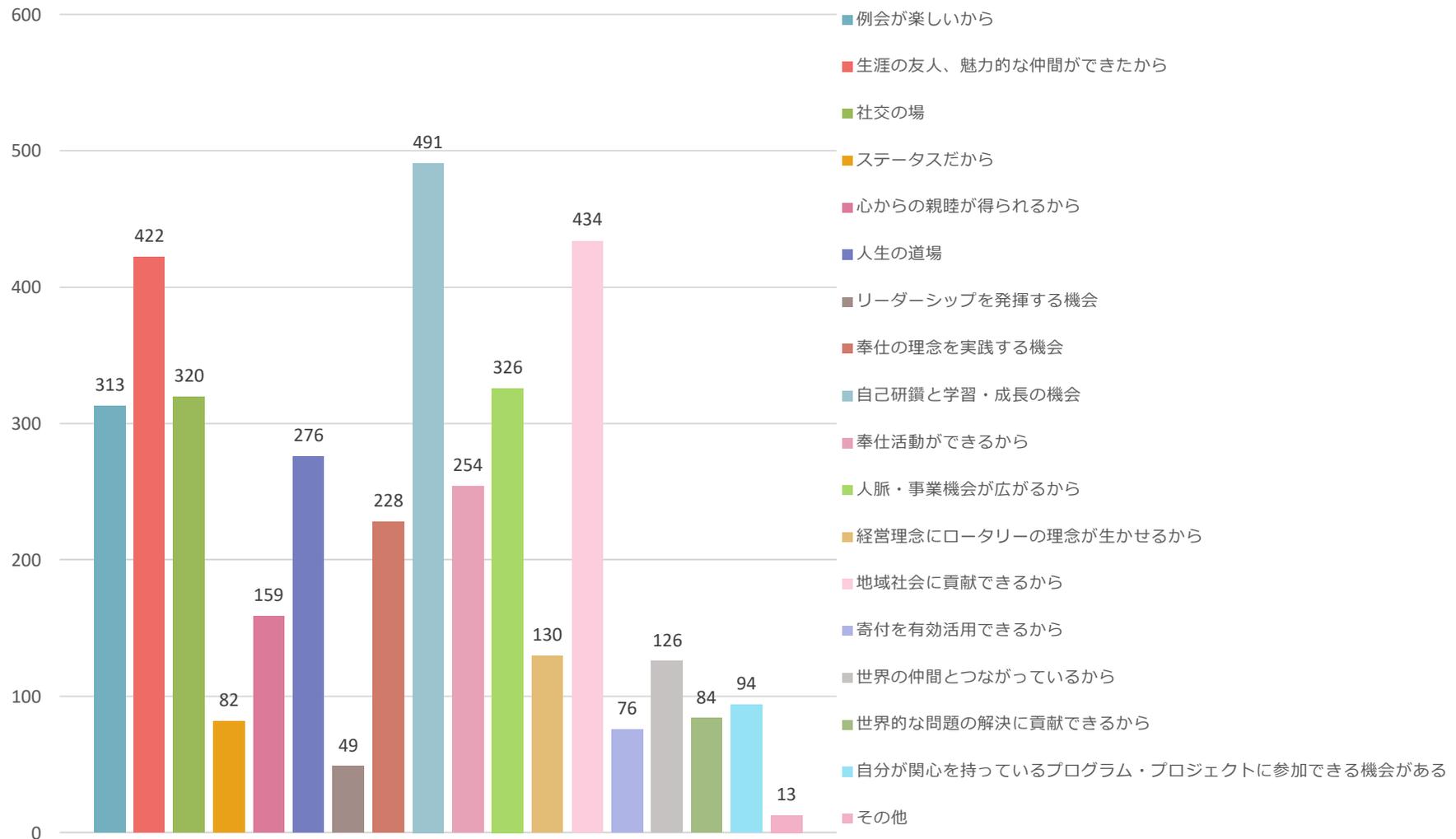
回答選択肢	回答数	
例会が楽しいから	313	36.44%
生涯の友人、魅力的な仲間ができたから	422	49.13%
社交の場	320	37.25%
ステータスだから	82	9.55%
心からの親睦が得られるから	159	18.51%
人生の道場	276	32.13%
リーダーシップを発揮する機会	49	5.70%
奉仕の理念を実践する機会	228	26.54%
自己研鑽と学習・成長の機会	491	57.16%
奉仕活動ができるから	254	29.57%
人脈・事業機会が広がるから	326	37.95%
経営理念にロータリーの理念が生かせるから	130	15.13%
地域社会に貢献できるから	434	50.52%
寄付を有効活用できるから	76	8.85%
世界の仲間とつながっているから	126	14.67%
世界的な問題の解決に貢献できるから	84	9.78%
自分が興味を持っているプログラム・プロジェクトに参加できる機会がある	94	10.94%
その他	13	1.51%
回答者数	859	



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

全体と同様と「自己研鑽と学習・成長の機会」が最多です。11～20年の会員数は全体の1/4程度(3646人中の859人)だということを考えると、全体で4番目に多い意見の「人脈・事業機会が広がるから」が全体の1/4を下回っており、少ないといえます(1520票中の326票)



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－ 1

卓話に魅力を感じているから
・自分に不足しているものが何かを他の会員を通して気付かせて貰える場。 ・世代を超えた交流を図ることで更なる自己研鑽が出来る場。
人生の先輩、あるいはその道のせんだちに、教えられることが多い。
困ったときに相談できるいろんな方と知り合えたこと
例会で行われる卓話が楽しみです
地域の素晴らしい方との交流が図れるから
自身の存在意義を感じられる。
例会において親睦深める
初めての時は、ロータリーとライオンズの違いが判らずに入会したが、当ロータリークラブはカンボジアの恵まれない子供たちの為に長年支援を続けていて、素晴らしいことをされていたので、自分も参加させてもらっている。そして受け入れ態勢もすばらしく若い人に入会を勧めている。
言葉では上手く言い表せないが、クラブを支えてこられた先人たちへの感謝と尊敬、先輩たちへのあこがれ、私のようなものでも暖かく接していただける安心感が我がクラブにはある。
親睦を深めるため
自身の研鑽
昼食を皆と食べられるから
色々な情報が得られるから。
視野を広めることができる。
会員の多様性が 勉強になり自分に無い物が発見できる
異業種交流ができる
仲間ができるから
いろいろな人の生き方から学べるから
親が入っていたのでやめられない
例会において、自分の意見がいえる
クラブの例会を除いて、昨年は90日以上(ガバナー補佐)、今年(青少年奉仕総括委員長)もそれ以上にロータリー活動に時間をとられている。仕事との両立が難しくなっているので、活動の簡素化に取り組んでほしい。
世界の仲間とつながっているから。世界的な問題の解決に貢献できるから。自分が関心を持っているプログラム・プロジェクトに参加できる機会がある。

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－ 2

他の地区のロータリアンとお知り合いになれる
同じ経営者同士、普段話せない聞けない話ができるから。
入会していなければ絶対聞けない方の卓話をお聞きできるから、アポを取らなくても会える安心感がある。
見識を高める機会が多くある。
様々な会合が楽しいから。
食事
人生の先輩がたくさんいらっしゃり、それぞれの方の生き様を目の当たりにできること。
合唱団やゴルフ部会等の通常例会だけでない会員同士の親睦交流ができること
人生の勉強になる
仕事のつながりを第一優先に考えている経営者が多くなってきている。自分の研鑽の為とか社会奉仕の為といった概念が少なくなり、自己の利益優先的入会動機の人が多くなってきている。
人脈が広がるから
真の友情を深めることができるから
地域社会とのつながり
社交の場
他のクラブとの交流
信頼できる友人関係がある。
自分の父親がロータリアンだったので
地域との交流
生涯の友人や魅力的な仲間がいるから
週一度の例会で思考回路のリセットボタンを押している。リフレッシュできるから。
楽しい会です！
青少年交換事業
米山・財団寄付は意義あることと思っております。
交換留学生との交流ができる。
暇つぶし
ロータリーの人脈を通して仕事上有利なことが起こった
視野が広がる
異業種の会員と親しくなれる



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－3

同じような悩みを共有できるから。
入会したから
新しい発見の機会が多い。
自分だけでは経験しえない事を出来る。(交流も含め)
ロータリーを通じて国内外の知り合いが増える
奉仕活動に参画できる。
国際奉仕活動はロータリーらしいロータリーにしか出来ない事業が多くある。
義務感が強くある
地域の情報を得られる。
ロータリーは地域社会への奉仕が出来る
〇〇ローターアクトにおいて会長もさせていただき、〇〇ロータリークラブにおいても会長をさせて頂いた経験は人生そのものと言えると思っております。
世界に自分の治療を拡げる手段にしたい
本業で悩んでいる時に例会に行ったら、たまに癒しの場とを感じる時がある。
ロータリーを通じて様々な業種の方との交流が出来て諸先輩の人生の話も聞けて大変為になります。
優先順位ではなく気持ちの問題
答えていない
世界的な奉仕団体であり、信頼性が極めて高い
異業種の方々と知り合う事で、視野を広げる事ができる
幅広い経験ができる事。
同好会が楽しい
自分自身の向上
年の差を超えて幅広い人たちと接し、何事にも学ぶ事が多く色んな局面に応じた判断力・対応力を学ばせて頂く機会が多々ある
留学生との交流
仕事上の付き合いもできている。お客様がロータリーに多い
仕事のつながりもできるから。
他業種との交流
地域の方々との親睦の場

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－4

人とのつながり。
現状維持の活動で十分です。
知り合いが増える
他クラブのメンバーとの親睦
リタイヤ後の社交の場
親睦
人生の先輩の話も聞けるから
例会が楽しいから、人生の道場、自己研鑽と学習成長の機会、人脈・事業機会が広がるから、の4つの項目をロータリーの価値として選択致しましたが、ロータリーに入会してからずっとそのことをロータリーの価値として感じ続けています。
地域のしがらみから逃げられない。ある程度の会社規模になれば、RC、LCに入らなければならない地域性
社会奉仕活動
ホームステイを通じて世界の文化・歴史・言語等を肌で感じる事が大切だと思う。
人生の勉強になる。
ロータリーの歴史から学ぶことは大きい
世界の仲間とつながってられる。
先輩方々の貴重な意見を聞くことができる
先輩方のお話をお聞きする機会が多い
人間としての成長の場
世界の奉仕活動と繋がっている
地域の情報がタイムリーに得られるから。
青少年交換プログラムにどっぷり浸っています。
仲間が増えるから
親しい友人が多数いるので、食事もおいしく頂けるし会話が楽しいため、例会に行けることを重視している。
人生の道場、自己研鑽と学習・成長の機会
共通の趣味や、仕事上の繋がりが出来たから。
地域社会に貢献できるから
現状に満足
つきあい
奉仕活動を通じて世界の平和に貢献できるから



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)ー5

クラブは私の人生を充実させてくれた。又、色々な意味において成長させてくれた。ロータリークラブに出会えたのはラッキーだったと思う。

会社の地域共生活動の一環でもあるから

出席が当たり前になっているのでわからないが、チャリティライブなどをもっとやると良いと思う。

視野を広げることができる。

何歳になっても、無形の資産を充実させられるから

地区の委員会活動に参加しているから

ロータリーとは、活動を通じて人生道場であると先輩方から教えられ、少しずつ理解をしてきました、次年度は会長の役を仰せつかり、例会最優先の年となります。

困った時に様々な知恵を教えていただけるから。

プログラム等に参加したいが、出来ていない。

四つのテストと中核的価値観に共感できる。

高潔性や多様性等のロータリーの中核的価値観に共感

楽しいから

新しい知識を得られる。

社会貢献ができるから

他分野の各人との交流が楽しい

仕事の面でも、趣味の面でもいろいろな方と触れ合う機会ができるから。

仕事と直接関係のない友人、知人を作ることができました。入会したことを後悔したことはありません。

色々な人々との出会い

交流

美味しい食事がいただけるから

ロータリー情報等を通じて諸先輩の経験等情報を得られるから

地域社会に止まらず世界的な仲間ができた。

世代を超えた交流ができる

異業種の経営者の考えや情報を聞くことができる

尊敬する方々のお話を伺い、人生の勉強になる。

ロータリーそのものに興味があるから

本音で付き合える友達ができる



6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

(あなたがロータリーを続ける理由は)

(複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)－6

自分と社会のつながりと捉えている。週に一回の例会が自分の生活リズムになっている。
多様化する社会において、多様な人格の方から得る事が多い
道徳的に、世界的な新しい潮流や考えがわかるから
1人では出来ない奉仕活動が志あるロータリアン仲間と出来るから・・・
自分は地域的な面と言うと外様だが、地域に根差さないだけ、より広い視野での自己確立の参考に出来る。自分の社会的な面でのキャラクターを生かせる。
職業奉仕をふくめ、地域社会に自分なりに奉仕することができるから
個人ではできない社会貢献に参加できる喜び
仲間づくり
優先順位は考えたことがない、そのときの重要度
世界平和に積極的に参加したいから。
ビジネスに繋がる
ロータリアンの一人であるという矜持
地域によっては疲弊しているクラブもあり、世界と日本と地区と温度差があると思う。R Iのテーマ、クラブのテーマから外れることはいけないが、身の丈にあった活動を続けることがロータリーの価値だろうと思う。
ロータリーの奉仕理念を勉強している
地域やその他団体との知己を得る機会でもある
地域社会の親睦の場
有意義な時間が持てる
事業機会とは関係なく地域の有力者につながっているから
ロータリークラブで、経験させて頂いた事は、振り返ると社会での活動に役立っている事ばかりとっております。※特に人前でお話しする事も、ロータリー経験のスキルと思います。
ポリオプラス
昔からの友人たちとの交流を継続できるから
友情と信頼
自分の人生の縮図が見えるから
異世代との交流
生涯の友人、魅力的な仲間ができたから
ロータリークラブの中で多様性のある友人と交流可能

6.あなた自身にとってロータリーの価値は何ですか？

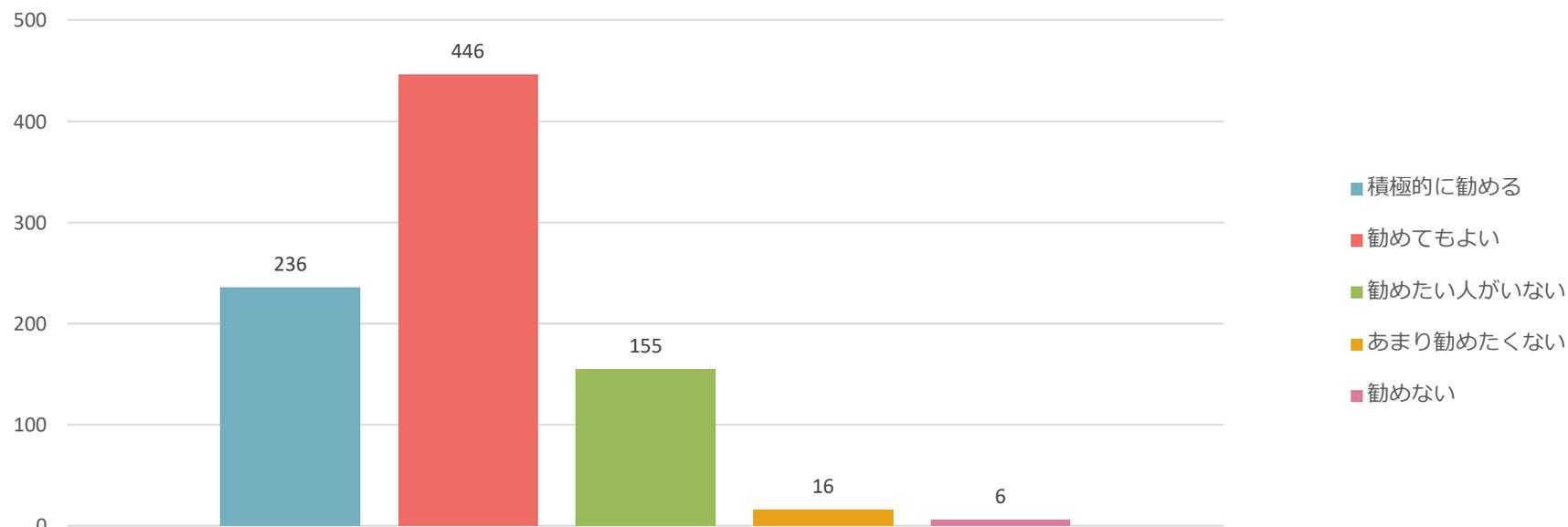
(あなたがロータリーを続ける理由は) (複数回答可)

「その他」に記載いただいた理由(特になし、未回答除く)ー7

ロータリー活動を通して、有形・無形に自己研鑽できると思うから。
ポリオ撲滅
出会いの場
仕事抜き交流が出来る
世界大会に行けること
会員それぞれの生き様が参考になる。
友達がたくさんつくれるから
自己管理
ハイレベルな方々との交流で刺激を受けることが出来る。自クラブだけでなく他クラブも含めて。
クラブ体制に不満がある

7.あなたは、まだロータリアンではない友人・知人にロータリークラブへの入会を勧めますか？

「あまり勧めたくない」「勧めない」は3%にも満たないようです。「積極的に勧める」は全体より多く27%、「勧めてもよい」が半数以上を占めており、満足度が高いといえます



回答選択肢	回答数	回答%
積極的に勧める	234	27.47%
勧めてもよい	446	51.92%
勧めたい人がいない	155	18.04%
あまり勧めたくない	16	1.86%
勧めない	6	0.70%
回答者数	859	

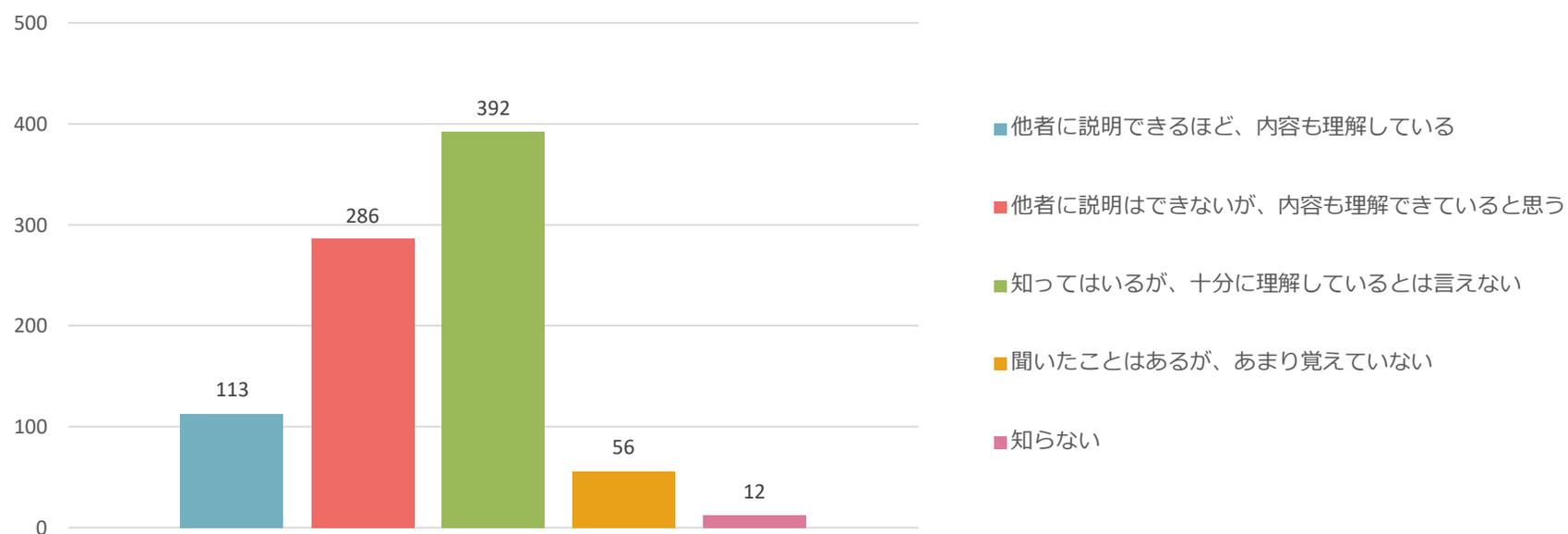
7.あなたは、まだロータリアンではない友人・知人にロータリークラブへの入会を勧めますか？

「あまり勧めたくない」「勧めない」人は、その理由(特になし、未回答除く)

今の状態では、勧めない。
人間関係が改善できれば考える
ロータリーの運営・活動・組織等を理解できるまでに最低10年は必要なので
時間を取られ、お金がかかり、暇がなくなる。先述したが、年齢の若いものに委員長や理事が当たり、過度に負担がかかりすぎ。
会費が高いので、経営者でも余裕のある会社でなければ、勧めない。
ロータリーの奉仕精神への理解が得られたとしても、入口の部分（会費）で敷居を高くされているため、若い会員を増やす事が困難。米山記念奨学会は、現状ではスパイの養成機関と化している。
自分で考え、自分で決めるものだから。勧められて入会するものではないという考えを持っています。
年齢が70歳近くになり、身近に若い人がいない。
時間的制約
週1は企業人としてキツイ様々な業務があり、自分自身も毎週行けていないので
人間関係が面倒くさい。
年間かかる費用を考えると責任がとれない
みんなに公平ではないから
会費が高い事もあるが、対価の割にロータリーに時間を取られる。未だにロータリーが分からない。
地区研修、職業奉仕に出席したが、会を運営するがバナー経験者含め上層部の人すら意見が分かれ、参加した一般会員に答えを求めている。残念ながら誰もロータリーを分かっていないんだと思う。会員親睦があるからまだ救われているが。
毎週例会に参加はとてほしい
自分自身が積極的に関わっていない現状では、責任を持てない。
入会予定者に対して、既存会員から、しばしば異議を唱えられることがある。
自分が先に辞められなくなる
①高齢の人が多。 ②ロータリーに不向きな人がいる。

8.あなたは、『ロータリーの目的』（Object of Rotary）を知っていますか。

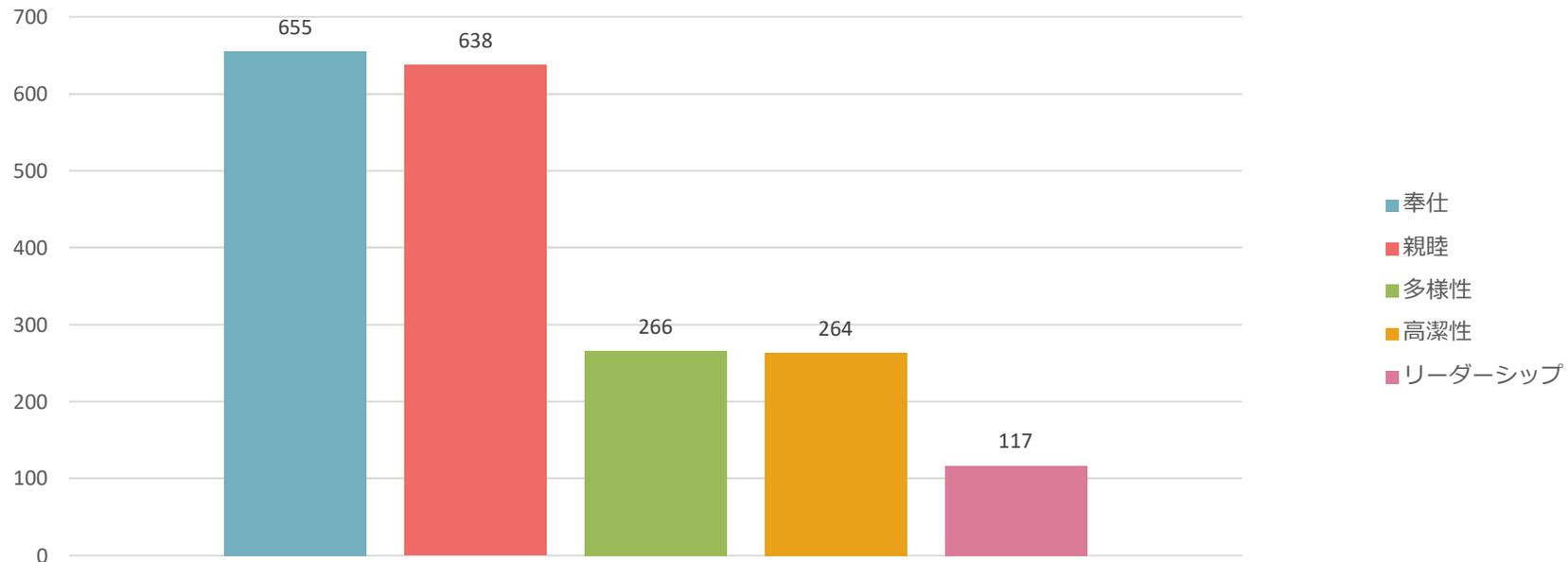
全体同様、「知っているが十分に理解しているとは言えない」が約半数を占めています



回答選択肢	回答数	回答%
他者に説明できるほど、内容も理解している	113	13.15%
他者に説明はできないが、内容も理解できていると思う	286	33.29%
知っているが、十分に理解しているとは言えない	392	45.63%
聞いたことはあるが、あまり覚えていない	56	6.52%
知らない	12	1.40%
回答者数	859	

9.あなたが重要だと考えるロータリーの中核的価値観は何ですか。（複数回答可）

全体同様、「奉仕」「親睦」が大多数を占めています



回答選択肢	回答数	回答%
奉仕	655	76.25%
親睦	638	74.27%
多様性	266	30.97%
高潔性	264	30.73%
リーダーシップ	117	13.62%
回答者数	859	

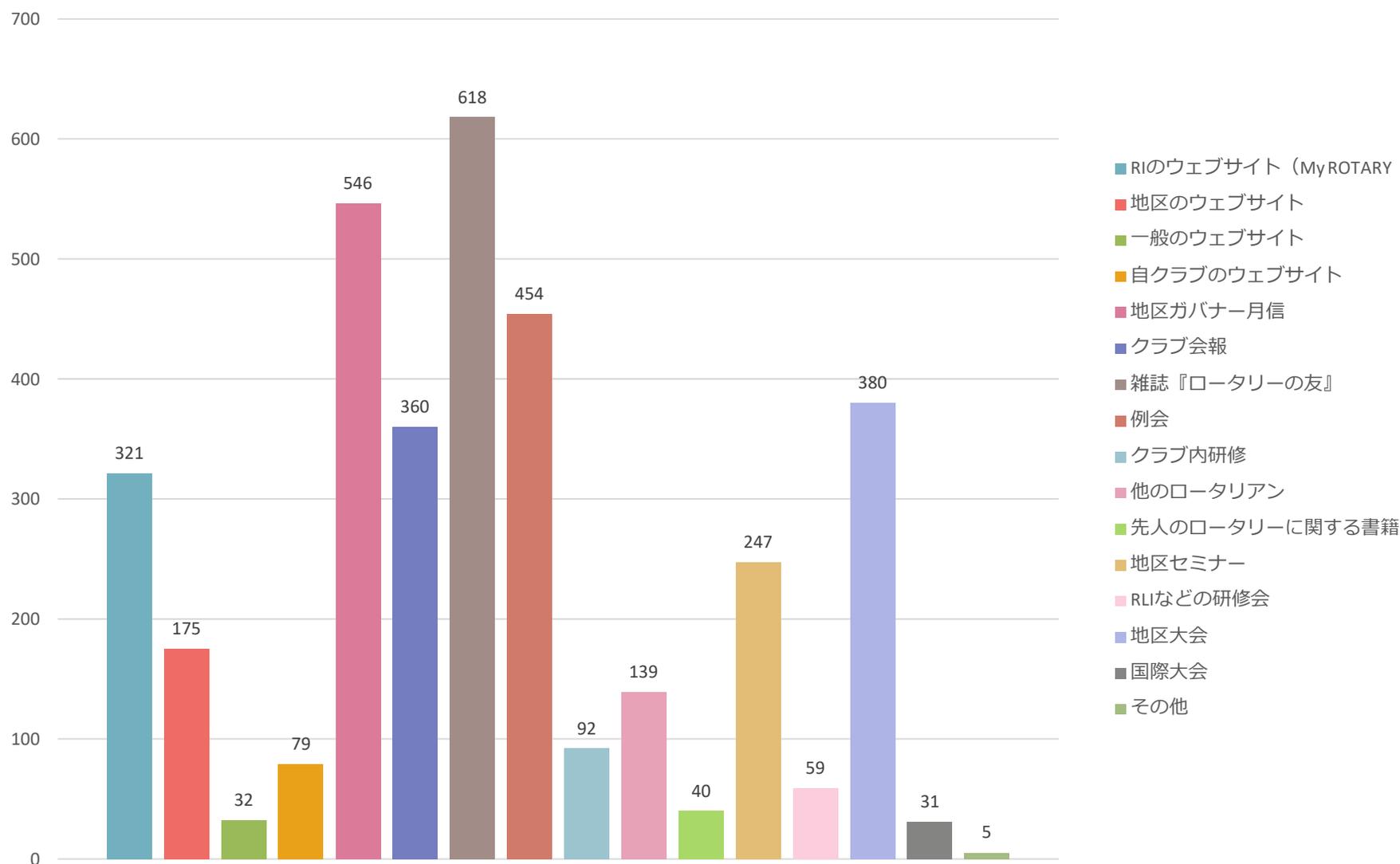
10.あなたは国際ロータリー（RI）やロータリー全般の情報をどのように入手していますか？
（複数回答可）

回答数は3578票に及び、1人あたり4票登録してくれているといえます

回答選択肢	回答数	回答%
RIのウェブサイト（My ROTARY）	321	37.37%
地区のウェブサイト	175	20.37%
一般のウェブサイト	32	3.73%
自クラブのウェブサイト	79	9.20%
地区ガバナー月信	546	63.56%
クラブ会報	360	41.91%
雑誌『ロータリーの友』	618	71.94%
例会	454	52.85%
クラブ内研修	92	10.71%
他のロータリアン	139	16.18%
先人のロータリーに関する書籍	40	4.66%
地区セミナー	247	28.75%
RLIなどの研修会	59	6.87%
地区大会	380	44.24%
国際大会	31	3.61%
その他	5	0.58%
回答者数	859	

10.あなたは国際ロータリー（RI）やロータリー全般の情報をどのように入手していますか？ （複数回答可）

「雑誌『ロータリーの友』」が7割を占め、次に多いのは「例会」ではなく「地区ガバナー月信」です



10.あなたは国際ロータリー（RI）やロータリー全般の情報をどのように入手していますか？
(複数回答可)

「その他」に記載いただいた具体的コメント

フェイスブック

My Rotaryや世界大会情報のメールなどで。

手続要覧

JRIC（地区以外のロータリアンとのメーリングリスト）

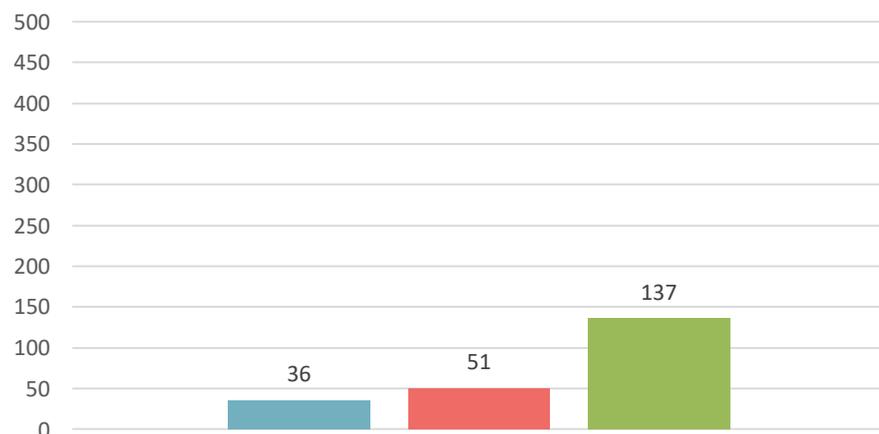
ロータリー文庫



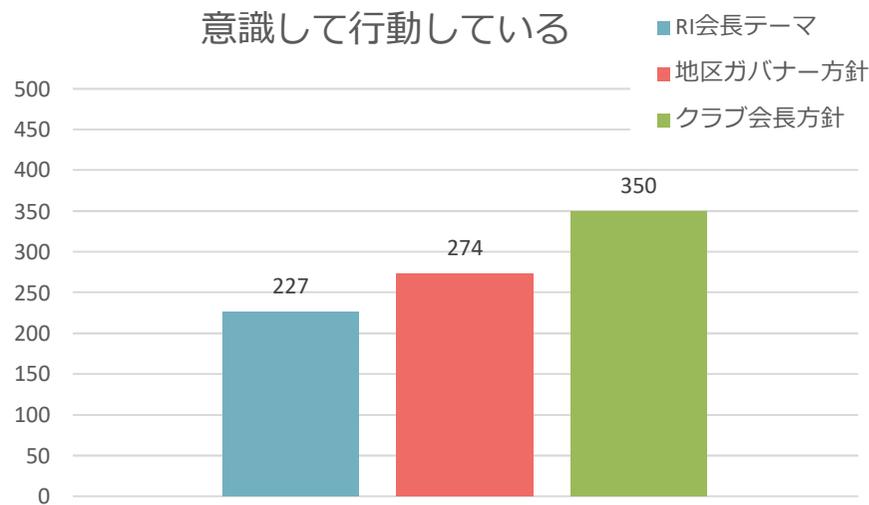
11.あなたは、今年度のRI会長テーマや地区ガバナー方針、クラブ会長方針をどの程度意識していますか？

「RI会長テーマ」と「地区ガバナー方針」は「意識しているが、行動できないこともある」が半数を占めています。「クラブ会長方針」が最も根付いているといえます

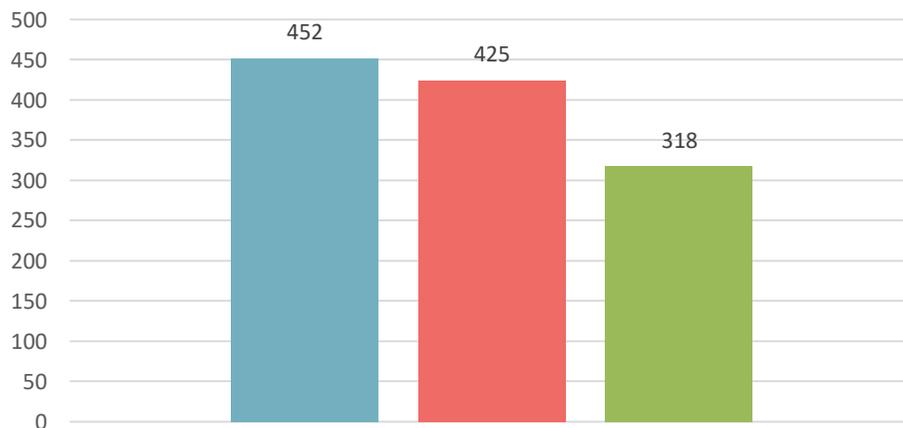
強く意識して行動している



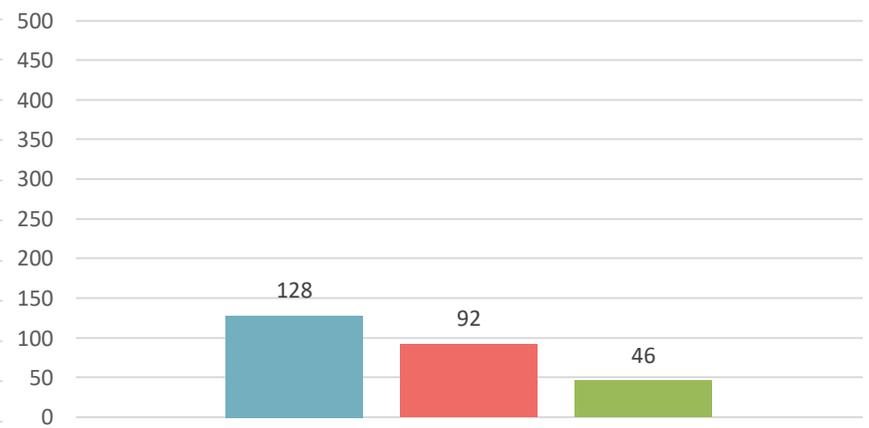
意識して行動している



意識しているが、行動できないこともある

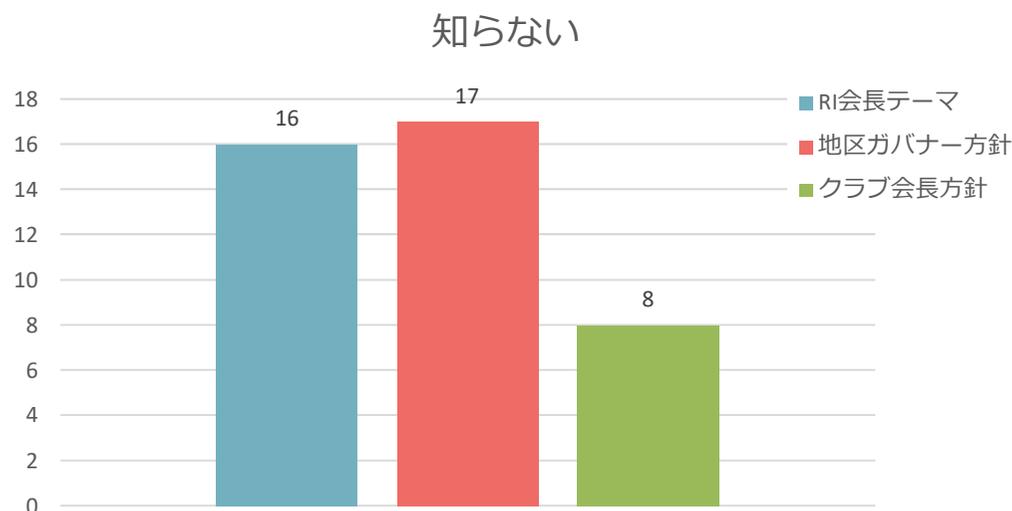


知ってはいるが、関心がない



11.あなたは、今年度のRI会長テーマや地区ガバナー方針、クラブ会長方針をどの程度意識していますか？

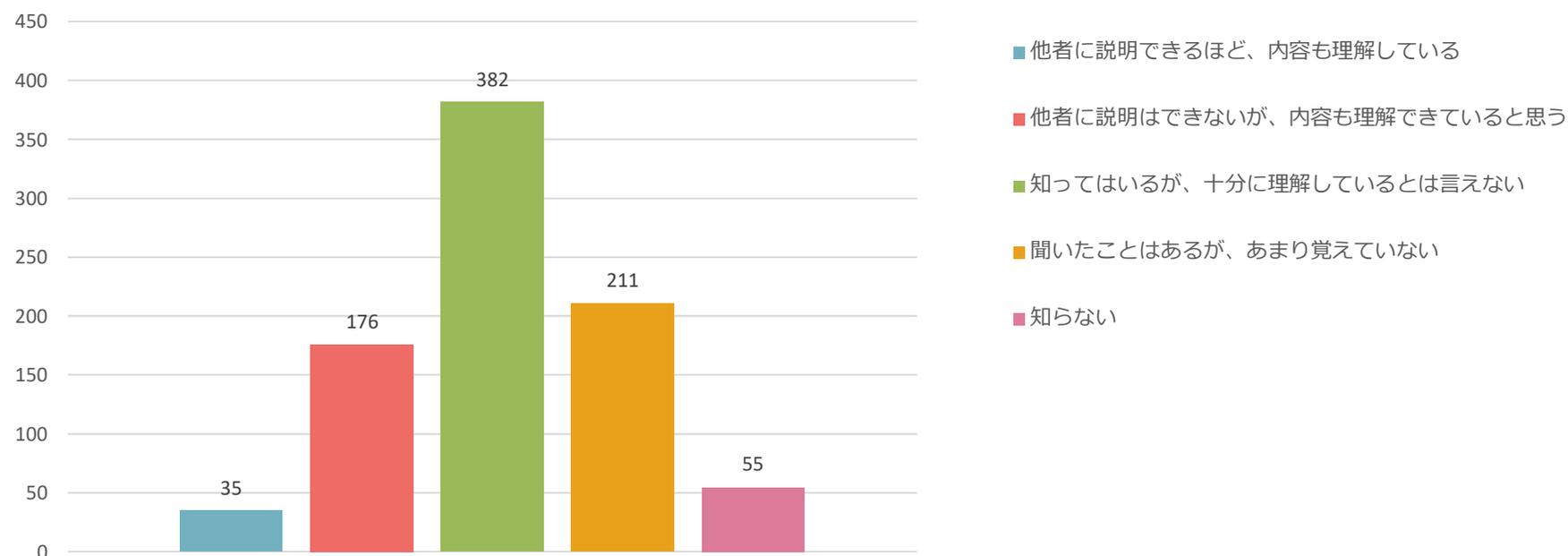
「RI会長テーマ」と「地区ガバナー方針」は「意識しているが、行動できないこともある」が半数を占めています。「クラブ会長方針」が最も根付いているといえます



回答選択肢	RI会長テーマ	地区ガバナー方針	クラブ会長方針
強く意識して行動している	36 4.19%	51 5.94%	137 15.95%
意識して行動している	227 26.43%	274 31.90%	350 40.75%
意識しているが、行動できないこともある	452 52.62%	425 49.48%	318 37.02%
知ってはいるが、関心がない	128 14.90%	92 10.71%	46 5.36%
知らない	16 1.86%	17 1.98%	8 0.93%
合計	859 100%	859 100%	859 100%

12.RIのビジョン声明や戦略計画（行動計画）を知っていますか？

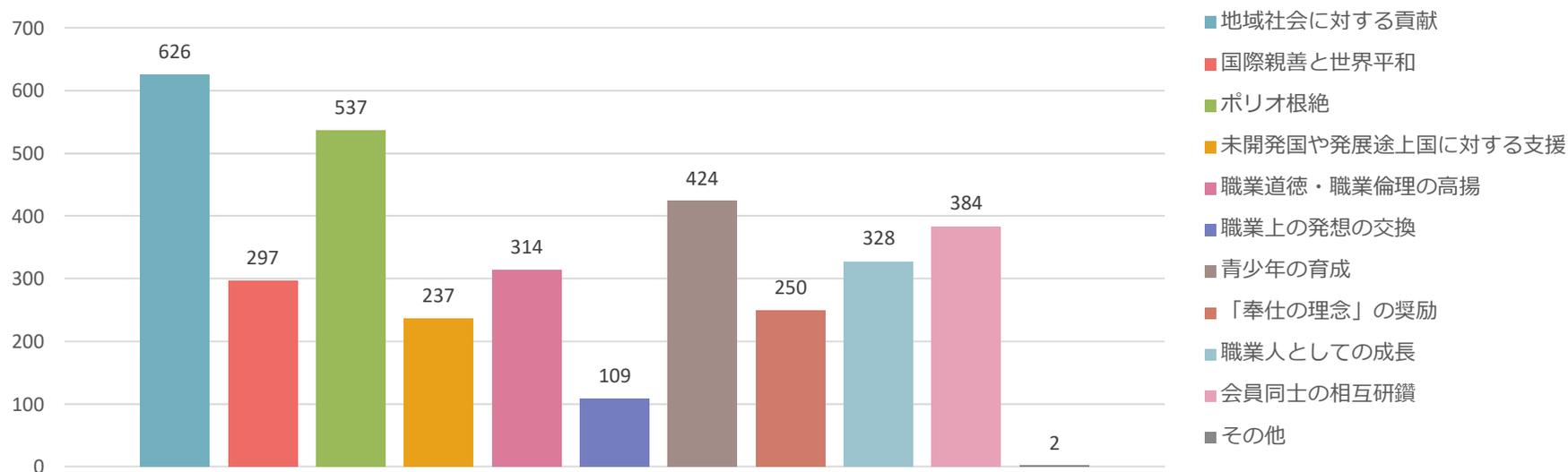
「知っているが、十分に理解できているとは言えない」が4割以上いるようです



回答選択肢	回答数	回答%
他者に説明できるほど、内容も理解している	35	4.07%
他者に説明はできないが、内容も理解できていると思う	176	20.49%
知っているが、十分に理解しているとは言えない	382	44.47%
聞いたことはあるが、あまり覚えていない	211	24.56%
知らない	55	6.40%
回答者数	859	

13.これまでのロータリー運動が地域社会や世界、そしてロータリアン自身に果たしてきた貢献で何が重要だと思いますか？ (複数回答可)

「地域社会に対する貢献」が最も多く7割を超えています。次に多いのが「ポリオ根絶」です



回答選択肢	回答数	回答%
地域社会に対する貢献	626	72.88%
国際親善と世界平和	297	34.58%
ポリオ根絶	537	62.51%
未開発国や発展途上国に対する支援	237	27.59%
職業道德・職業倫理の高揚	314	36.55%
職業上の発想の交換	109	12.69%
青少年の育成	424	49.36%
「奉仕の理念」の奨励	250	29.10%
職業人としての成長	328	38.18%
会員同士の相互研鑽	384	44.70%
その他	2	0.23%
回答者数	859	

13.これまでのロータリー運動が地域社会や世界、そしてロータリアン自身に果たしてきた貢献で何が重要だと思いますか？
(複数回答可)

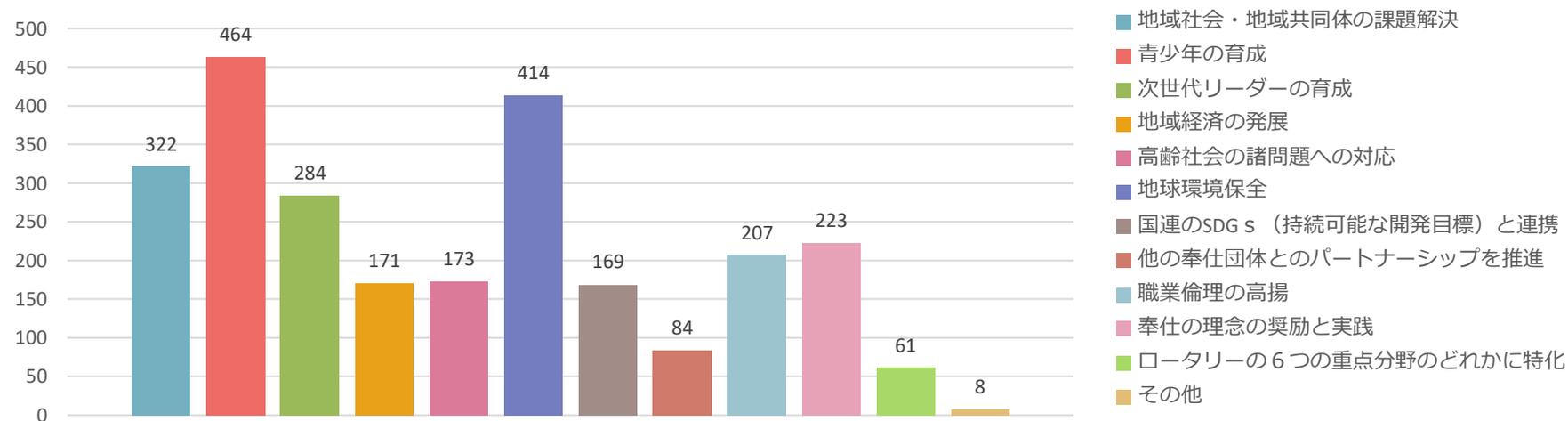
「その他」に記載いただいた具体的コメント

ロータリークラブ会員の親睦
日本における米山記念奨学事業

14.ポリオ根絶後、ロータリーは、地域社会や世界に対してさらにどのような貢献ができると思いますか？（ロータリーが次に取り組むべき大きな課題は何でしょうか？）

（複数回答可）

「青少年の育成」が最も多く半数以上の回答を集めています。次に多いのは「地球環境保全」です



回答選択肢	回答数	回答%
地域社会・地域共同体の課題解決	322	37.49%
青少年の育成	464	54.02%
次世代リーダーの育成	284	33.06%
地域経済の発展	171	19.91%
高齢社会の諸問題への対応	173	20.14%
地球環境保全	414	48.20%
国連のSDGs（持続可能な開発目標）と連携	169	19.67%
他の奉仕団体とのパートナーシップを推進	84	9.78%
職業倫理の高揚	207	24.10%
奉仕の理念の奨励と実践	223	25.96%
ロータリーの6つの重点分野のどれかに特化	61	7.10%
その他	8	0.93%
回答者数	859	

14.ポリオ根絶後、ロータリーは、地域社会や世界に対してさらにどのような貢献ができると思いますか？（ロータリーが次に取り組むべき大きな課題は何でしょうか？）

(複数回答可)

「その他」に記載いただいた具体的コメント

貧困対策

飢餓

主権国家間の対立が増えつつある昨今、国境や国益、民族や思想・信条を越えたロータリーこそ世界平和実現のために尽力せねばならないと最近よく思います。

わかりません。

災害対策と被災者支援

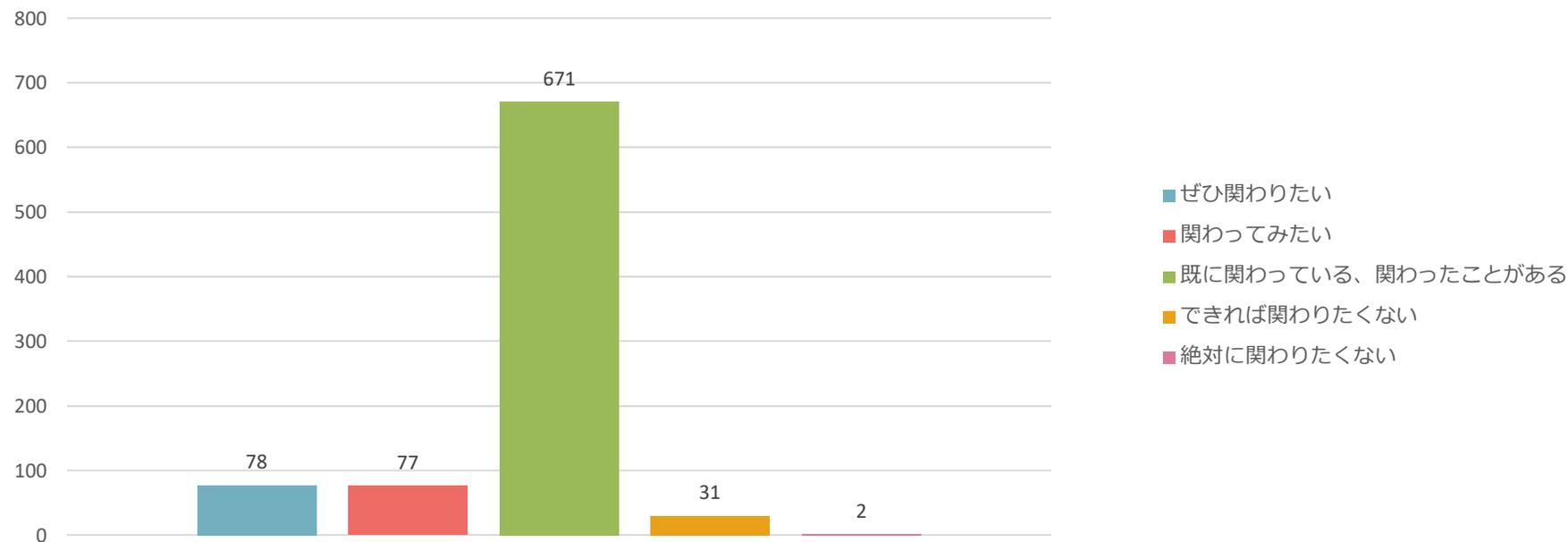
解らない

クラブ内の親睦と職業倫理（職業奉仕？）の向上。会員拡大のためにクラブ会員資格のハードルを下げ続ける現状では、ロータリーそのものの価値が下がり続けると思います。社会奉仕等ならロータリーよりもしっかりやっている団体はいくらでもあり、多くのロータリアンはすでにそういう団体を通してやっていると思います。

難病

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「既に関わっている、関わったことがある」が78%と大部分を占めています。
「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」という今後関わりたいという意見は約18%です



回答選択肢	回答数	回答%
ぜひ関わりたい	78	9.08%
関わってみたい	77	8.96%
既に関わっている、関わったことがある	671	78.11%
できれば関わりたくない	31	3.61%
絶対に関わりたくない	2	0.23%
回答者数	859	

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー 1

次世代リーダーの育成
会員増強
青少年奉仕
地域社会、地域共同体の課題解決
社会奉仕
地域社会への奉仕活動、青少年の育成
自分の出来ることを無理をしないで実行する。分野に拘らない活動を自分らしくすれば良いと思います。
RC全般の活動を通じて得るものが多くあると私個人的には感じています。ですので今後も活動への理解を深め、それを広める活動、自分自身の実践を心掛けるつもりです。
役員、理事、委員会活動を通じて関わっていきたい。
次年度、会長をつとめます。
国内外問わず、様々な奉仕活動に関わりたい。また関わる事の出来るクラブへと成長したい。
次世代を担う青少年の育成は重要だと思います。その分野に関わってみたいと思います。
奉仕での地域社会への貢献
もっとRCを知り友人を作りたい。世界を視野に入れたい。
地域社会奉仕
近年の異常気象で、地域との連携出来るロータリーにしたいと思います。
・地域社会の課題解決
・地域の人材育成
少数精鋭のため、関わらざるをえないが、今までの流れからして、青少年育成分野で関わりたい。
クラブの発展
会員増強、職業奉仕の分野
国際奉仕
勉強になるから
地域奉仕活動
人材育成
青少年の育成
地域貢献活動
全ての奉仕活動

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー2

政界や広い地域では無く、地元エリアの問題点を見出し、解決に貢献したい。
クラブ運営や各奉仕活動
青少年奉仕 職業奉仕 研修
現在、クラブ幹事なので、幹事業で学んだことを今後、色々な行事・会員との親睦等さまざまな分野で活かしていきたい
奉仕プロジェクトに関わっていききたい
社会奉仕事業
変えなければならないこと、変えてはならないことを見極め、新たなロータリー像にチャレンジしたい
奉仕の理念。国連との連携。国際奉仕。地域奉仕、青少年育成。
クラブ会長として
クラブが行う色々な事業
気候変動の取り組み
ロータリーらしいロータリーにしか出来ない奉仕活動を実践し、それに関わる仲間を増やし後進国の顧みられない熱帯病等の根絶を目標とするチームを作りたい。新しい時代に合ったロータリークラブを作りたい。
RC理念の推進
医療
クラブの運営、国際奉仕事業
奉仕全般
職業奉仕部門
弱者に対する支援活動
地域への奉仕
次世代リーダーの育成
奉仕プロジェクト
職業奉仕
短期、中期、長期のビジョンの策定。青少年の育成(奉仕活動)
クラブ役員になり会を盛り上げていきたい。
新会員の加入
奉仕事業を通して社会に少しでも貢献出来れば、人との交流をしたい。

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー 3

<p>現在クラブ内に新設した「未来創造委員会」の委員長を務め、当クラブの「活動理念」の制定をほぼ終了した。今後この理念に基づき、懸案の諸問題の解決を主導する。この活動を通して、クラブ内の若手の育成(私は現在75歳)と、当クラブをモデルにして市内の3クラブへの働き掛けをしてゆきたい。</p> <p>飲食業なので、職業奉仕、国際奉仕 当クラブがベトナムの施設の子供たちと交流があるので 技術的な事を教えたい</p> <p>活動全般</p> <p>親睦。奉仕(次世代の育成)</p> <p>経験できる分野であればどの分野でも。</p> <p>青少年奉仕を通じて交換学生の育成、そこから得られた人材の育成。</p> <p>クラブ内のリーダー育成</p> <p>クラブ奉仕に関すること</p> <p>米山奨学生さんのカウンセラーetc</p> <p>クラブ運営に関する様々な課題の検証、対策に協力して行きたい。</p> <p>会員の人数が減少していく中で、ロータリークラブとしての本来の姿を取り戻して行きたい。また、会員一人一人を大切にしていきたい。</p> <p>ロータリークラブの精神の理解を深める分野</p> <p>親睦活動</p> <p>職業奉仕</p> <p>戦略計画策定、国際奉仕および青少年育成</p> <p>青少年奉仕で新たな分野を探したい。</p> <p>関わっていますが、もっとアイデアを出し、新しい事に、関わってみたいです。</p> <p>国際平和</p> <p>地域貢献、親睦など。</p> <p>1. 例会の充実(卓話等の充実により楽しく参加できる例会にする)。 2. 地域での社会貢献</p> <p>さらに会員が満足できるロータリークラブになるようクラブ運営。目的の明確化、方法手段を検討していきたい。</p> <p>地域活性化につながる活動</p> <p>職業奉仕に関して</p> <p>米山奨学金、社会奉仕</p>

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー4

常にロータリー活動・運営の渦の中心に居てライフワークとしたい。
知りたいことがあるから
親睦
自クラブ発展のため
全てに於いて
ロータリアンとしての自覚が欠如している会員が多くなってきているため研修に関わりたい。
地域社会への貢献
職業奉仕の理念の浸透
クラブの運営全般
親睦
どの分野でもよい。
未開発国や発展途上国に対する支援（特に子どもに対する支援）
クラブ運営や活動がスムーズに運ぶような役割を担っていきたい。
環境保全
社会貢献
青少年奉仕
新しい奉仕活動の計画
次年度クラブ会長を引受ける身であるので、可能な範囲で積極的に関わって参りたい。
親睦分野
青少年の育成、国際交流として、交換学生の交流を進めたい。現在、アメリカの高校生の男子のホストファミリーとして、楽しませていただいています。
関わっていないと、在籍の意味がないと思う。贅沢な食事よりも、活動を望みます。
地域との交流を積極的に進め、ロータリーの地域との交流を進めたい。
活気あるクラブづくり。いがみ合いの無い楽しいクラブづくり。クラブ間の不断の連携。
国際奉仕
地域経済発展
クラブの変革
クラブに何か役立つように
職業と無縁のもの



15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「ぜひ関わりたい」「関わってみたい」人は、どんな分野か(特になし、未回答除く)ー 5

クラブの発展(会員満足や会員数の充実) 地域社会への奉仕活動
会員にロータリーの目的を理解してもらい、財団などへの積極的な寄付をする姿勢を植え付けたい。理事や役員から離れている事で発言する機会が無いことが問題です。
会員増強、会員の資質向上、青少年の育成
社会奉仕活動
国際奉仕
国際奉仕

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「できれば関わりたくない」「絶対に関わりたくない」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー 1

一生懸命に企画や立案しても反対意見が出る。
関わっても変化ない。
自分の所属する団体の活動が忙しく、関わりたくても時間がとれない
消極的に参加している
面倒だから
・業務外の時間では対応できないことが出てくるが、時間を創出できない。 ・無関心のメンバーが多くて、参加メンバーだけで役割を分担することになる。
クレームが多いから
クラブ運営にはどうしても時間と相当な工夫が必要と考えている
人の意見を聞けない人。
負担が多い
ロータリーのことを積極的に学ぼうとしない人、ロータリーに入った意味がない。
人の悪口ばかり言って協力的でない人。役職から逃げる人
ロータリー活動よりも 仕事 家庭 を優先したいから。
体力・知力が劣っている
公平、平等の意識が低く、寛容の精神が欠如している人
時間的余裕がない
本業が多忙で皆様にご迷惑をかける可能性が高い。(職場の方にもということ)
未熟者で認識不足だから。
時間的制約がきつい
とにかく金銭面、時間にルーズな人
もう十分関わったので、静かに過ごしたい。
私は現在50代前半、本業にもっと時間を使わなければならない時期です。当クラブの重役になればかなりの時間が奪われます。分かっているらっしゃると思いますが、今の時代、重役に成りたい人等、ロータリアン全会員の中で1割もいますか？それが現状です。
時間的余裕がない
時間が取れない
会員における、負担が多い
クラブ運営には興味がない。親睦に努めたい。

15.あなたは積極的にクラブの運営に関わりたいですか？

「できれば関わりたくない」「絶対に関わりたくない」人は、その理由(特になし、未回答除く)ー 2

大変だから。
仕事が多忙でロータリー活動に多くの時間をさけない。
仕事優先となり時間がとれない
ロータリー活動への理解と協力・協調性を得られる組織に育ってないので、関わると自分自身の負担になる。
自分本位で耳をかたむけない人
仕事に支障が出る
高齢の為、参加するのみ
時間の配分ができにくい。
業務が多忙
体がついて行かなくなってきたから。

16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー 1

ロータリー活動の核心とは何であるのか、活動を通じて何を目指しているのか、目的がロータリーの存続そのものなのではないか？
アンケート結果をロータリーの友誌等を通じてフィードバックを期待します。
まちがった回答をした際に、前にもどって修正できる機能が必要だと思います。
アンケートは気持ちは分かるが 長いと正確な思いが出てこない アンケートの設問は短くせめて 10問くらいにすると回収率も高くなる
入力しやすく、よかったです。ありがとうございます。
ロータリーは素晴らしい団体です！もっと広報活動が出来れば、皆さんに知ってもらえると思います。テレビに活動をアピールしましょう。
本アンケートで自分の考え方が整理され改めてかかわり方が薄いと感じました。ロータリーの倫理・理念・活動は素晴らしいので 微力ではありますが今後もっと活動しなければと反省する次第です
多くの意見を集約し今後の運営に生かしていただきたいです。
たくさんの自問自答をして、少しではありますがロータリアンとしての自覚が芽生えたかも、と感じました。 ありがとうございます。
アンケート調査は非常に有効だと思います。協力できてよかったと思っています。
自分自身としてロータリアンになることを余り意識しないで、参加していくことが一番と思います。
これからの100年を目指すにあたりビジョンを示すことは大いに賛成です。世界的な貧困、格差、自然災害など様々な課題の中で、高潔性をもって物心ともより柔軟でスピーディーに対応していけるような組織になってもらいたい。
簡単に前の設問に戻る事が出来ればよい。
アンケート結果について、分析を踏まえて、広く会員に周知して欲しい。
本件とは違いますが 例会出席のメイクアップが一年間 有効はどうしても理解できません
なるべく貢献したいとは思っています
現状における自己のロータリークラブ活動におけるポジショニングを再認識する上で重要な経験であったように思います。
ロータリークラブ活動に関する知識を一段と深めていく必要性を実感できました。
アンケートの目的、結果、結果の活用事例などを公開して頂き、ロータリーライフに活用して参りたいと存じます。
戻るボタンがほしい
15. の「クラブの運営」 とは何処まで指すのか具体的ではありませんが、当ロータリークラブの会長をやらさせて頂きましたので、「既に関わっている」とさせて頂きました。

16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー 2

今、ロータリーも社会環境の変化と共に柔軟性を求められていますが、ロータリーの原点は変えない、変えられないことことも大事だと思います。
本アンケート結果が、会員増強のツール（入会の動機付け）になると良いと思います。
アンケートは初めての経験ですが、自己を見つめ、深く思い致す、いい機会となりました。
青少年の貧困などの問題には、クラブ単位ではなく地区や世界的に支援をすべきだと思う。
アンケート選択項目に該当無し等がなく、仕方が無く選んだ部分がある。選択肢の設定に若干の問題があると思う。そのため、適切な回答となっていないと思う。せっかくのアンケートが少し歪んだ結果であり残念。他の人にも起こっていると思う。
戻るボタンがあると良いと思います。
ロータリーが規定審議会でかなり変わってしまっています。入会のハードルを下げるのが目的かと推察しますが、それは間違っていると思います。前のままでも入会する人はしますし、規定がゆるくなっても入会しない人は入会しないと思います。ロータリーの本質は変えるべきではないというのが私の考えです。メーキャップの期間などは前に戻すべきです。
今回、会員の意識調査を通して益々活発で入会したくなるロータリー活動にしていきたいと思います。
良いアンケートだと思います。結果を今後のRCの発展に活かしてください。
国際社会をどうするかを考える前にもっと足元を固める必要があると思います。 まず、この国に明るい未来があるのか？この国の抱える問題点は何なのか？ NPOを設立して若者たちの意見交換をしたりしていますが、この国の将来に希望を持ち、夢を実現したいと思っている若者よりこの国の将来に悲観的な若者が多いことに驚いています。 以前、そのことを地区の集まりで訴えたら、そんなことは別の団体でやりなさいと言われました。 ロータリーって、そういう集まりなんだとその時認識した次第です。 このアンケート結果を受けて、100年後の日本がどうあるべきかについて考える機会となることを切に望みます。
ロータリー活動によって得るもの失うものの答えが出るまでに最低でも20年はかかりそうですが、アンケートで簡単に答えられるものではないです。「捉え方にもよりますが、、、」 奉仕活動をするほど私自身に心の余裕がないのも事実です。まず先に自身が幸せになりたい←「これも捉え方なんです が、、、」
アンケートを記入していて、活動結果のフィードバックも会員満足度のアップにつながると思いました。
自分のロータリーにおける立ち位置を再確認するアンケートとなり、非常に良かったと思います。
アンケートの結果について、各ロータリークラブまで、お知らせ願いたい!! 当地区の方向性を示して頂きたい。

16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー 3

<p>ロータリークラブの今後の発展を期待します。そのために何が出来るか考えたいと思います。また日本という成熟経済社会において、次世代ロータリアンの役割についても模索していきたいと思います。</p>
<p>多様化が重視され柔軟性を必要とされている現在、ロータリーの活動は地域経済の発展に寄与されているものだと考える。ロータリーは関われば関わるほど自分を磨いてくれる奉仕団体としてこれからも素晴らしいロータリークラブであってほしいアンケートの集計発表をして下さい。</p>
<p>このアンケートを機に新しい行動指針が生まれたらいいですね。私の了見は狭くてすいません。</p>
<p>楽しいロータリーが一番です。</p>
<p>アンケートはロータリアンの意識を知るうえで重要なコンテンツといえると思われまますので結果を楽しみにしています。</p>
<p>一部の権力や勢力に影響されない運営ならば、積極的に関わりたいと思うし、そういうクラブ員はたくさんいるのではないかと思う。</p>
<p>各クラブをいかに活性化できるか？を探して下さい。</p>
<p>RIの精神は理解できますが、会員自身がそのことを意識して例会に参加しているか？ 例会自体がサロン化していますし、高齢化により会員数の減少につながっています。 新会員の勧誘の為にはR Iを十分理解し地域に溶け込める活動ができているかどうかでしょう。以上RCの課題を書かせていただきました。</p>
<p>意識調査としてこの様なアンケートが、会員皆さんへ万遍なく行い、時折あっても良いと思います。</p>
<p>世界もロータリーの未来も重要ですが、クラブでの奉仕活動（見守りカメラの設置寄贈など）要望にこたえ地域社会の役立っている、思いが直接感じられることは入会して良かったと思うひとつです。</p>
<p>更にロータリークラブが認知され社会に貢献できるようになりたい</p>
<p>若いロータリアン（経営者で無い）が入会出来る方策を、国際ロータリーで検討して下さい。お金（寄付金）を出せば良いだけのロータリークラブのままで良いのかも併せて検討して下さい。</p>
<p>自分を見つめるいい機会でした。</p>
<p>ロータリーの活動と価値観は優れたものなので、もっと人々に知ってもらいたい。</p>
<p>同じようなアンケートが多い。有効に活用して頂きたい。</p>
<p>「戻る」ボタンがないことが操作上問題あり。</p>
<p>基本的なご質問を頂き。改めて自分のロータリー活動を見直す整理ができました。</p>
<p>大きく変革してきているロータリーですが、ロータリー自体のステイタスを守りつつ、他とは違う団体として、誇れる組織を永続的に続けてもらいたい。</p>
<p>自分で入力したことを確認できずストレスを感じました。</p>

16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー 4

特に先進国ロータリアンの減少が止まりません。もはや役目を終えたのでは無いでしょうか。
クラブの足並みを揃えるには並大抵のことでは出来ません、身近な目標と大きく遠大な目標を設定する必要があると思います、すでに行われてはいますが身近な目標は各クラブで大きな目標は地区や地域で現実的にやる必要があると思います。
〇〇ローターアクトにおいて会長もさせていただき、〇〇ロータリークラブにおいても会長をさせて頂いた経験は人生そのものと言えるかと自負しております。
集計結果や統計などの回答がほしい。
アメリカを起点にした国際的な他の団体で、その会計がリーマンショックを機に破綻した事例があります。その際に思ったのが アメリカ本部の会計システムの閉鎖性とチェック機能が働いていたことでした。
ロータリーにおいてもFVPという美名のもとで苦く乗り切りましたが、その後 各会員、クラブ、地区において国際ロータリー財団のチェックや質疑などを受け付けるようなチェック機構を構築してもらいたいと思います。
このアンケートを見ていると自分がロータリーの事を理解していない事をしり勉強になりました。
改めて自分がロータリーについてどう思っているかを確認できる機会になりました。ありがとうございました。
回答の分け方が極端過ぎる傾向あり。
おつかれさまです。
今後の活動にアンケート内容が活かされるようにお願いします。
自分自身のロータリー活動を振り返る良い機会となりました。ありがとうございました！もっともっと積極的に関わらないといけないかと反省させられました。。m(_ _)m33
結構思っていることは言えたと思います。
ご苦労様です
今後も会員になることがステータスとなる様取り組みたい。
アンケートを十分に活用されることを願うが、会員全員が回答できるよう設問はなるべく少ない方が望ましい
普段は特別意識はしていなかったことも、改めて問われる事で再認識する事ができました。
web形式のアンケートは入力容易なので、今後も続けてほしい。
今後も出来るだけ、選択肢を多くして、文字入力をなくした方が、アンケートが集まると思います。
クラブ活性化にテーマを絞り込み、活動を通じて役に立ちたい。
奉仕と親睦のギャップの隙間を埋める努力をしていきたい。
回答者の手間にはなりますが、複数選択の場合 1 番目.2 番目等各々設問を設定頂けれと思いました。
非常にタイムリーなアンケートの実施をさせていただいて感謝しております。

16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー 5

定期的にやってるんですか？やった方がいいと思います。
ロータリーの目的と現実が大きく乖離していることを訴える機会となりました。
特にありません。最初クリックするだけでは、アクセスできなかった。訂正しようとしたら、画面が戻らなかった。
もっとロータリーの事を勉強していき理解を深めないといけないと思いました。
会員の年齢もあるでしょうが、JCやYEGなどに比べ会員が同じベクトルに向かって！と云う感覚が無いように感じます。クラブにはそれぞれ自治権があって独自の運営を許されている（そう習って来た）ので何かに向かって！が無い。このアンケートがどのように活かされるのか？日本のロータリークラブの統一を図るものなのか？目指すものを創ろうとしているのか？各クラブのベンチマークになれば良いですね。
なかなか全員一致しての行動は無理であっても、できる人から少しでも行動しています。
日頃の活動においてRIの方針やその変更等について余り意識したことはありません。
自クラブでの親睦や活動が楽しく、会長の指導の下、参加しています。
RIがその方針を各クラブまで更に浸透させようという考えならば、My Rotaryやロータリーの友を通じてより積極的な（より徹底した）広報が必要だと思います。
疲れました。
アンケートの結果からのアプローチに期待したいと思います。
地区青少年での交換留学生の幅を地区だけに拘らず、全世界共有になればと思います。に。
クラブによって格差があるのですべてが価値観が同じで考えて運営できない。
入会してからの年月で少し中だるみの時期が来ているのかもしれませんが。以前は先輩会員との交流が楽しかったのですが最近では年齢とともに減少して機会も減って来たように思います。時代が変わって新しいあり方を考える時期に来たのかもしれません
会員ごとに、経済的な違い、時間的な成約、おかれている環境等が異なっているので、クラブの会則等も自由裁量権もRIから認められているが、実際にはそれを各クラブで実行するのは困難ではないかと考える。
当地では、人口当たりのクラブ数が多いので、新会員をクラブ間で奪い合う状況が起きている。今後はクラブ数を統合して新会員を獲得しやすくすることはいかがでしょうか。
記名非公開をお願いします。
時代に即したロータリーを形成しなければならない。情報の取得、ビジネス、交流、価値観等の選択肢が多い中、今のロータリーに求められる物は何かであると思います。おそらく昔は、宗教団体とビジネスが融合した団体なのかもしれない。しかし、日本の寺院は厳しい時代です。ビジネスも含め心のよりどころをどう作るか、ですかね。失礼な事を申し上げました。
自分から率先してはなかなかできないが、〇〇しようという話題に対しては協力は惜しまないようにと考えている。

16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー 6

<p>あらためて自分のロータリーへの考えが明らかになりました。</p> <p>入会して15年になりますが、時代と共に入会してくる会員にも変化がでてきているようです。又ロータリー活動も変化していくことが望ましいのか？ 考えるところです。</p> <p>webアンケートに対応できない</p> <p>「ロータリー」をまだ理解していないので、アンケートに対する返答が的を得ていなかったと思いますがお許し下さい。ありがとうございました。</p> <p>現状に満足しています。</p> <p>回答しやすいアンケートだと思います。反応も早く、ストレスになりませんでした。</p> <p>一人の会員がみんなが決めたことをひっくり返し何も前へ進まない。その会員がいることで多くの会員がやめてしまった。アンケートを実施しても実際に自分の意見がどのように反映されるか不明。個人の身上調査ならやめてほしい。</p> <p>アンケート結果は速やかに公表していただければと思います。</p> <p>まだまだ女性会員への配慮や増強が足りないと思われます。これから女性会員も増えてくると思います。早急な対処をお願い致します。</p> <p>時代と共に、ロータリーの考え方、方向性が変化してきていますが職業倫理を重んずる専門職の集まりという意識と奉仕の理念を忘れず時々立ち止まって、全体を見まわし、必要があれば見直ししなければならないと思います。</p> <p>クラブ会員全員に同様のアンケートを実施してはどうか</p> <p>会員増強に対して会員間には、温度差があると思う。どのようにみんなで今後のクラブ運営を行っていくのか、人口減少地域に対して、他クラブの取り組み方をうかがいたいと思った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域社会への奉仕活動 ・自クラブ会員相互の自己研修 <p>ご苦労様です。</p> <p>ロータリーは少人数のクラブが数多くあります。理想のロータリーは、ライオンズ等の団体との差別化を図る意味でも、積極的に統合をして人数規模を大きくし、より多くの人との交流、より大きな規模の事業や寄付をして社会貢献をすればいいと思います。</p> <p>No.6の問い、選択してもその他の場合は具体的に記入して下さい、と出ます。それで戻るボタンを押しても戻らない状態になっていました。</p> <p>クラブ独自でこの様なアンケートを全会員にしてみるのも良いと感じました。</p> <p>役員経験があるかどうかで回答がまったく異なると思う</p> <p>日本ロータリーの発展を祈念します。</p>
--

16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー7

やや質問が漠然としている気がします。我がクラブは創立会長の理念である出席に対しての意識がとても強いですが、しかしながら昨今のメイクアップ期間1年への延長等ライオンズクラブを目指すのか？疑いたくなる程、また職業奉仕の軽視と思われるRIの改革、もっとこのような問題に対しての設問があつて然るべきと思います。

結果の公表と、結果から何を行動するのか、調査のみの目的なのかを併せて公表をお願いします。

2010年に、「ロータリーの日常の知識」の翻訳本が当地区パストガバナーにより発行されました。初期のロータリー精神を垣間見ることのできる内容で、現実とのギャップを大いに感じました。日本のロータリアンが今後進むべき到達点を、「100周年ビジョンレポート」で具体的に示していただけることを期待しております。

このアンケートに答えている方はロータリーに前向きな方だと思います。今後そうでない方の意見も聞いてロータリアンのなかで問題になっている部分を洗い出して、今後の対策につなげていけたらいいと思いました。

ロータリー活動を通じて、自己成長をして行きたいと思っています。

特になし。ネットでの返答は正直あまり好きではない

クラブの継続のために次世代（若手のメンバー）へ伝えていきたい。

クラブの運営の在り方は、各年度の会長、幹事、各委員長によって多少変わっているのですが、本年度のクラブについてと、過去の運営でアンケートの回答が異なってくる可能性があるのではないかと思います。

4.親しい友人～：「いない」にチェックをいれましたが、本来は「回答不可」です。

5.あなたの仕事～：既に社会的にはリタイアしており、特別の活動はしていません。

もう少し幅広い質問内容にしてほしい

今後も今まで同様にバランスよく会の活動に参加できれば良いと考えております。

この結果の集計分析は今後の活動にとって、非常に大事に思われますが、RC活動が求められる役割としては、分析を解釈するのは難しく思います。結果 会員同士の親睦による相互理解が活動の根底であると思います。

繰り返しになりますが、日本の会員数減少に歯止めをかけるためには、零細クラブ再生のための環境づくりが必須であると思います。

パソコンがセブンで、入力画面に入るまでに苦労した。

大変いいと思います。これからも持続したほうがいい

正直に今の気持ちを入力しました。

質問の意図がわからないところがあります。

アンケートに回答することで、改めてロータリー活動への意識を確認できました。ありがとうございます。さらに精進して参りたいと思います。



16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー 8

国際ロータリーと個々のロータリークラブの考え方や実際の活動にはかなりずれがあると思うが、それぞれのロータリーの個性を大切に、地域に合った活動をすればよいと思う。
アンケートを精査して、これからのより良いロータリークラブへの礎となる提言をお示してください。
選択肢に適切なものがなくて回答し辛い問いが多かった。
ロータリーが今後も発展していくための資料として活用されることを期待します。
これからもロータリアンとしてクラブに貢献したい。
仕事柄、ロータリー活動に関われる時間に限りがあり、そのためクラブ中核のロータリアンではない私見なので、あまり反映されない方がいいかもしれないと思いながら回答させていただきました。ご考慮いただければ幸いです。
RIの現状に追随し続ければ、日本の多くのクラブは衰退するのではないのでしょうか。(たとえ会員が増えても・・・)
設問が抽象的で答えにくい部分が有った
現在では、このアンケートの方法(メールでの)に対応ができない方もいます。できれば、紙での方法も工夫できないかと思えます。集計には、この方法がメリットが大きいのは同意しますが。
ロータリアンの家族間の交流をもっと多くしてほしい。
ロータリー本来の理念を再確認しないといけないと、感じました。
アンケート調査ご苦労様です。ロータリアンが考えるロータリーの理解度が問題ですね、昨日、『友』委員会会議出席の前に、黒龍ビルに遊びに行き知り合いと話のなかで100周年記念バッチが10万個制作して4万個残っていると聞きました。これも買わないクラブの会長の思い、価値判断の違いでしょうか？ 残念ですね。
若いロータリアンは忙しいので、こういうアンケートに時間を使いたくない。
どれを選択したらよいか なかなか答えにくく感じました。
選択肢が選びにくい。
意味あることだと思います。基本は各クラブが魅力を持ち、会員を維持増強することが永遠の課題であるので、それに寄与するデータが得られればとても有意義だと思います。
このアンケートの、趣旨はわからないが、ロータリーも、時代のニーズの変化に伴い変わろうとしている、と 感じました。
ロータリー歴20年目を迎え、例会出席100%を目標に、奉仕の理想に、向かって会員と日々活動をしていることに、誇りを持ちます。なかなか答えに届きませんが、何時かは、明らかになる時が来ると思い、此れからも日々精進し目標に向い会員と力を合わせ精進していきたいとおもいます。
ロータリアンとして、職業人として、地域と関わり、皆の幸せを純粋に願っている。4つのテストを実践し、行動規範を守り、社会で役に立つ人間になるためには、他人からの信頼が必要です。親睦と奉仕がバランスよく活動していけるクラブが理想ですが、今後は、クラブ内に閉じこもることなく、外に広げていく必要があると考えています。

16. 本アンケートに対するご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

自由記載いただいたコメント (特になし、未回答除く)ー 9

新会員（入会2年以内）に対するアンケートを無記名で実施すると本音が出るのでは…。
アンケートの内容はこんな物かと思いますが、日本において人口及び会員数の多い場所からのアンケート内容と会員数の少ないクラブから出たアンケート内容も比較し、吟味してください。
ロータリーの方向性があいまいになっている。「RIのR財団」とあるが活動がバラバラに感じる。「ロータリー奉仕はロータリアンの奉仕研究の場」と考えたい。クラブは親睦により集る。嫌いな人は来ない、やめる。次にロータリーの研鑽を積み、より深い親睦が生まれる。親睦団体ではない。奉仕団体でもない。「ロータリーは親睦で始まり、親睦で終わる」
アンケートの集計を会員に提供と議論の場を持ってほしい。
結果を報告して欲しいです
ロータリアン以外の社会の各年齢層のロータリーの認知度のアンケートを行うのも一つの方法論だと思います。
セミナー経験で、クラブバスセッションなどで、テーブル分けされて初めて他のクラブメンバー様のお話を聞いた時に、ロータリアンらしい新鮮なお話を聞くことが出来ます。これもスキルと、経験に無駄なし、全ては学びの心と想います。
参考にして下さい
アンケートの活かし方を知りたい
回答の種類が、極端なものがあり、回答に困った。
地方において中小企業・商店の減少で、会員増強が非常に難しくなっている。
お疲れさまでした。（ネット回答なので回答内容は最終化する直前に修正が効く形に、かつ回答控が自動生成される方が好ましいかなと思いました）。
会員資格の多様性や、衛星クラブの発足、家族会員やRACのRC会員資格の容認など、RIの方針が、とにかく会員を増やすことに傾倒していることが、私には疑問である。以上のことも踏まえ、このアンケートが、ロータリアンの意識調査としてどのようにまとめ、活用されるのか期待している。
新会員は新会員セミナーへの出席は当たり前になって欲しいが、経験の豊富なロータリアンの中に出席義務があるのに欠席する方が多く残念です。
アンケートは、質問の内容にかかわらず毎年実施すべきだと思います。
アンケートの目的は、また、その結果が纏まった内容は、各クラブや個人に連絡戴けるのでしょうか？
このようなアンケートを取ることに賛同します
ロータリアンの質の向上が必要と思うが、その質の中身が従来の質と現在的質の考え方に大きな違いが出て来たと思う。「意見は多く出だしだけは張り切ってみせるが、最後は責任を取らないで姿を消す」的な人間が多くなって、本物の倫理人が減って来ているので、そこに努力出来ればいいと思います。